広報
かわにし
milife
かわにしの未来へつなぐ生活情報誌［みらいふ］

03
The Monthly Magazine for Kawanishi City
Mar.2015　No.1311
http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/

暮らし
住む　にぎわう

つながり
尊ぶ　関わる

安全安心
安らぐ　備える　守る

行政経営
改革大綱

生きがい
育つ　学ぶ

挑む

特集
施政方針と予算案

大塩民生市長

施政方針を表明

人と地域が輝く 幸せが実感できるまち 川西の未来へ

第１回市議会（定例会）で、大塩市長が 27 年度の施政方針を表明しました。ここでは、そのあらましを紹介します。全文は市役所２階の市政情報コーナーと各公民館で閲覧できるほか、市ホームページでも公開しています。詳しくは経営改革課☎（740）1120 へ。なお、同市議会では「平成 27 年度川西市一般会計予算案」、「特別会計予算案」、「公営企業会計予算案」などが審議されます（４・５ページに 27 年度予算案、６～８ページに主要事業、９ページに行財政改革への取り組みを掲載）。

市政運営への所信

私は、平成18年の市長就任以来、政治という未知の世界ではありましたが、市政運営に全身全霊をささげてきました。この間、皆さんにお示ししてきた公約のうち、財政健全化など恒久的に取り組むべき課題もありますが、その多くを実現させ、行財政運営の推進に道筋をつけました。

また、昨年、３期目の市長選への立候補に際し、「人と地域が輝く、幸せが実感できるまち」を基本的な政治スタンスとして表明しました。この言葉には、「市民一人ひとりの暮らしが輝くことにより、地域全体の輝きにつながり、川西に住み、集う人たちに幸せを感じていただけるまちを実現する」という強い思いを込めています。

結果、56年ぶりの無投票というかたちで、三度私に市政を託していただくことになりました。これまでの市政運営へのご理解と、これからの４年に対する期待の表れとして謙虚に受け止め、皆さんの負託に誠心誠意お応えしていきたいと決意を新たにしています。

市政をめぐる諸情勢は、刻々と変化しており、これまでの市長任期の中で課題が尽きることはありませんでした。これからの道のりにおいても、時代の渦に巻き込まれ、流されないために、リーダーシップを発揮し、常にチャレンジ精神を持ち、生活者の視点を忘れず、既成概念にとらわれない発想と行動力で活路を開いていきたいと考えています。

3期目の市政に対する決意

「２０４０年には、若年女性が都心部へ流失することにより、全国の896市区町村が消滅の危機に直面する」。日本創成会議・人口減少問題検討分科会が発表した人口推計には、大きな衝撃が走りました。同会議の警鐘は、人口減少問題を放置すれば、どのような未来が待っているのかという、国の行く末を案じたものです。

この問題については、持続的な国力、あるいは、構成する地方力の維持という観点から、非常に由々しき問題として、国と地方が総力を挙げて取り組んでいく必要があると考えています。

国は、地方創生に向けた長期ビジョンを示し、今後５年間の総合戦略を決定しました。長期ビジョンでは、人口減少と少子・高齢化に対し、国として世界・アジアを見据えた日本全体のグランドデザインを描き、総合戦略でその実現に向けた政策目標が定められています。

今後、地方も国に呼応して、自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視の政策５原則を念頭に、地方固有の地域資源の活用や人口の自然増減・社会増減の現況を踏まえ、特定の分野や施策を重点的に推進するなど、知恵と工夫を凝らした対応が求められます。

25年度からの第５次総合計画では、人口減少を前提に、都市政策として「拡大成長化」をめざすよりも、「重点戦略化」を図る施策を展開する中で、市民一人ひとりが幸せを感じるまちづくりを標榜（ひょうぼう）しています。

その実現方策として、住民の意思と責任に基づき地域課題を解決する地域分権制度を制定し、地域づくり一括交付金の仕組みを構築するとともに、定住促進などに向けた魅力発信プロジェクト、ふるさと団地の再生、健幸（健康）長寿社会をめざす取り組みの展開など、国の地方創生の理念に先んじた施策を推進してきました。

今後とも、経済成長期とは異なる変化の激しい社会の中ですが、行財政運営と有効な政策の選択について、時流を見定めながらスピード感をもって、まちづくりをけん引する責務があります。

市民が求める幸福のかたちを追求し、それを実現することが、私に課せられたまちづくりの命題です。今後とも粉骨砕身取り組んでいきます。

日本の創生は地方の創生から――

前期重点プロジェクト

新年度では次の５点に重点を置き、積極的な施策展開を図ります。重点施策に係る主要事業は次の通りです。

１．元気な都市再生プロジェクト
・キセラ川西（中央北地区）の都市基盤整備や「低炭素まちづくり計画」などに基づく官民連携によるまちづくりを推進
・キセラ川西内で、文化ホール、公民館、福祉施設などを包含した複合施設の整備を推進
・長期的視点で公共施設の最適管理をめざす「（仮称）公共施設等総合管理計画」を策定
・PFI 手法を用いて市民体育館の建て替えと市民運動場のリニューアルの設計・工事を実施
・旧北部処理センターに清掃事務所・清掃車両車庫を整備するための基本設計を実施
・旧松山浄水場跡地に消防本部と防災複合施設を整備するための基本設計を実施
・花屋敷団地Ａ・Ｂ・Ｃ棟の建て替えに向けた基本設計・実施設計を実施
・「中心市街地活性化基本計画」に基づき各種事業を展開し、計画の進捗状況を測定するため「まちなか滞留・実感調査」を実施
・若年世帯の流入や定住を促進するため「親元近居助成制度」を充実

２．豊かな水と緑共生プロジェクト
・黒川地区の観光資源の有機的連携を図り、一体的に管理・運営する仕組みや PR 方策などを検討
・「黒川ダリヤ園」の今後のあり方を総合的に検討するため、施設整備や運営に関する基本計画を策定
・「環境基本計画」の改定に向け、基礎調査を実施

３．こころ豊かな子ども育成プロジェクト
・妊婦健診助成の限度額を７万円から８万円に増額
・通院医療費無料化の助成対象を小学３年生まで拡充
・小規模保育など地域型保育事業施設の整備を支援
・川西北・小戸・川西中央の３保育所で産休明け保育を小戸保育所で乳児保育受け入れ枠を拡大
・放課後留守家庭児童育成クラブの対象を小学４年生まで拡大し、開所時間を延長

４．いきいき健康・長寿プロジェクト
・「健幸マイレージ」ポイント地域還元制度を創設
・「きんたくん健幸体操」推進員を育成
・市立川西病院で、整形外科医の増員など医療体制を充実

５．川西の魅力発見・発信プロジェクト
・まちの魅力を市内外に PR する「あんばい ええまちかわにしプロジェクト」を展開
・「のせでんアートライン妙見の森」の開催を支援
・一定の要件を満たしたコミュニティ組織に「地域づくり一括交付金」を交付
・地域担当職員や新たに配置する地域づくりアドバイザーを中心にコミュニティ組織の活動を支援
・「市民憲章」を「（仮称）市民の幸せ憲章」として内容を見直し

平成27年度

予算案

27年度予算案がまとまり、市議会（定例会）で審議されています。ここではその概要を紹介します。また、内容をまとめた「27年度当初予算の概要」は、市役所2階の市政情報コーナーのほか、市ホームページで公開しています。詳しくは財政室☎（740）1130へ。

26年度予算と一体的に編成

地方創生にかかる国の補正予算を活用

27年度一般会計の予算規模は、過去最大の551億1100万円となっています。前年度より31億1300万円の増で、経常的な事業に加えて、子どもの通院医療費無料化の拡充など、子育て世帯への支援の拡充や道路などの都市基盤整備、公共施設の老朽化・耐震対策の費用などを計上しています。また、地方創生にかかる国の補正予算を活用するために、26年度補正予算と一体的に編成しています。「地域づくり一括交付金」や「健幸マイレージ制度」など、本市独自の課題を解決する取り組みや、「プレミアム付商品券」の費用は、26年度の補正予算に計上していますが、27年度に実施していきます。

特別会計では、キセラ川西で、せせらぎ遊歩道や中央公園の整備に着手するなど、引き続き整備を進めます（26年度補正予算と27年度予算の主な事業は6～8ページに掲載）。

市税収入は2億6134万円の減

歳入では、個人市民税が、働く世代の人口減少などにより、前年度に比べて1億1282万円の減となることなどから、歳入の根幹となる市税収入は2億6134万円減の194億3894万円と見込んでいます。その減収分を補てんするため、地方交付税と臨時財政対策債で財源を確保しています。

公共施設の整備など投資的経費が増加

歳出では、民生費で、保育施設の整備・運営費用や後期高齢者の医療費負担が増額となる一方、臨時福祉給付金や生活保護費の減少などにより、1億7366万円減の196億4541万円となっています。土木費では、新名神高速道路やキセラ川西周辺などの道路整備のほか、市全域の道路安全灯のLED化などにより、21億4369万円増の70億6055万円になっており、衛生費は、健康診査費用などの増加により、8409万円の増額、教育費は、教育施設の耐震化などの増加により、12億5508万円の増額となっています。

■会計別予算案

会計名		27年度当初予算（A）	26年度当初予算（B）	増減額（A－B）
一般会計		551億1,100万円	519億9,800万円	31億1,300万円
	※借換債を除く場合	540億 270万円	501億 500万円	38億9,770万円
特別会計	国民健康保険事業	198億6,377万円	174億3,079万円	24億3,298万円
	後期高齢者医療事業	25億3,774万円	23億9,510万円	1億4,264万円
	農業共済事業	1,179万円	1,399万円	△220万円
	介護保険事業	116億9,219万円	112億8,282万円	4億 937万円
	用地先行取得事業	43億8,503万円	34億 311万円	9億8,192万円
	中央北地区土地区画整理事業	39億8,303万円	37億4,512万円	2億3,791万円
	小計	424億7,355万円	382億7,092万円	42億 263万円
一般・特別会計の合計		975億8,455万円	902億6,892万円	73億1,563万円
	※一般会計の借換債を除く場合	964億7,625万円	883億7,592万円	81億 33万円
企業会計	水道事業	46億3,152万円	48億4,287万円	△2億1,135万円
	下水道事業	61億8,059万円	61億7,630万円	428万円
	病院事業	68億4,120万円	63億1,239万円	5億2,881万円
	小計	176億5,330万円	173億3,156万円	3億2,174万円
合計		1,152億3,785万円	1,076億 48万円	76億3,737万円
	※一般会計の借換債を除く場合	1,141億2,955万円	1,057億 748万円	84億2,207万円

※表中、端数の関係で合計が一致しない場合があります

Budget

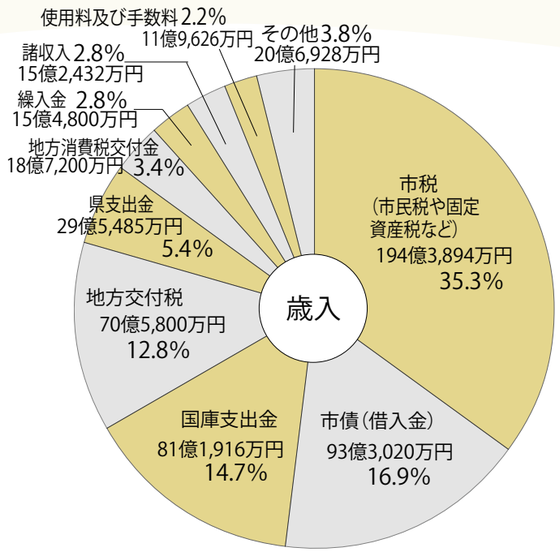
Revenue and Expenditure

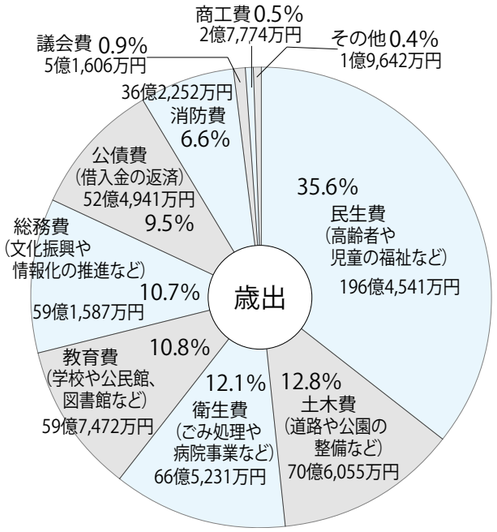
■市税収入を前年度と比較

税目＼年度	27年度 当初予算（A）	26年度 当初予算（B）	増減額（A－B）
市民税	97億4,786万円	99億1,248万円	△1億6,462万円
個人市民税	89億5,594万円	90億6,876万円	△1億1,282万円
法人市民税	7億9,191万円	8億4,371万円	△5,180万円
固定資産税	72億3,578万円	72億7,174万円	△3,597万円
軽自動車税	1億4,285万円	1億3,752万円	533万円
市たばこ税	6億7,072万円	7億1,736万円	△4,664万円
入湯税	79万円	68万円	11万円
都市計画税	16億4,094万円	16億6,049万円	△1,955万円
合　計	194億3,894万円	197億　28万円	△2億6,134万円

※表中、端数の関係で合計が一致しない場合があります

■一般会計の歳入・歳出





会計別予算額

一般会計
551億1,100万円
特別会計
424億7,355万円
企業会計
176億5,330万円

平成 27 年度施政方針と予算案

新名神高速道路（仮）川西 I.C. 付近

政策別主要事業

6 ～ 8 ページでは、第 5 次総合計画前期基本計画の政策体系（※）に沿って、27 年度の主要事業を紹介します。なお、★は、26 年度補正予算に計上し、27 年度に実施する事業です。詳しくは財政室☎（740）1130 へ。

※政策体系

- でありふれあいささえあい輝きつなぐまち（都市像）
  - 暮らし
  - 安全安心
  - 生きがい
  - つながり
  - 行政経営改革大綱（視点）
    - 住む
    - にぎわう
    - 安らぐ
    - 備える
    - 守る
    - 育つ
    - 学ぶ
    - 尊ぶ
    - 関わる
    - 挑む
    - 内部管理等（政策）

安全安心

■安らぐ

新規★　「健幸マイレージ制度」のポイントを地域に還元する制度を創設するとともに、「きんたくん健幸体操」推進員を育成し、さらなる普及啓発を実施　**384 万円**

新規　肝炎ウイルス検診未受診者を対象とした個別勧奨事業を実施　**626 万円**

新規　生活保護受給者を対象とした職場適応訓練などを支援　**360 万円**

新規　生活保護受給者以外の生活困窮者を対象とした相談窓口の設置や就労準備支援などを実施　**3,329 万円**

新規　保健センターで実施する人間ドックに胃がんリスク検診を導入するとともに、ヘリカル CT などの医療機器を更新　**3,895 万円**

継続　26 年 4 月からの消費税率引き上げによる低所得者の生活への影響を緩和するため、臨時福祉給付金を継続して支給　**2 億 203 万円**

■備える

継続　購入から一定年数が経過した高規格救急車を更新　**3,288 万円**

継続　火災などの災害に備え、キセラ川西内の中央公園予定地に 2 基の耐震性防火水槽を設置　**2,237 万円**

継続　防災行政無線を継続して整備し、運用を開始　**2,420 万円**

■守る

継続　老朽化した火葬炉の更新を継続して実施（27 年度で完了）　**7,604 万円**

継続　環境基本計画の改定に向け、基礎調査などを実施　**344 万円**

生きがい

■育つ

継続　妊婦健康診査助成額を増額　**1,042 万円**

新規　小規模保育や家庭的保育などを行う地域型保育事業施設の整備に対し補助を実施　**5,400 万円**

新規　川西北・小戸・川西中央の 3 保育所で産休明け保育を実施するとともに、小戸保育所で乳児保育の受け入れ枠を拡大　**716 万円**

新規　市立幼稚園と保育所の耐震・老朽化などの課題解決を図るため、加茂幼稚園・加茂保育所と牧の台幼稚園・緑保育所が一体化した施設の整備に向けた設計を実施　**7,100 万円**

継続　未就学児まで実施している通院医療費無料化の助成対象を小学 3 年生まで拡充　**2,347 万円**

継続　留守家庭児童育成クラブの受け入れを小学 4 年生まで拡大し、開所時間の延長を実施　**3,515 万円**

継続★　社会生活を円滑に営む上で困難を抱える子ども、若者とその家族を対象とした総合相談窓口の回数を増やし、「居場所」づくりを推進　**164 万円**

継続　26 年 4 月からの消費税率引き上げによる子育て世帯への影響を緩和するため、子育て世帯臨時特例給付金を継続して支給　**7,569 万円**

■学ぶ

継続　「きんたくん学びの道場」を全小学校で実施　**223 万円**

継続　屋内運動場などの天井落下防止対策に向けた調査・設計と久代幼稚園の耐震補強工事を実施　**9,283 万円**

継続　川西北小学校、清和台小学校、東谷小学校の耐震化・大規模改造工事を PFI 手法を用いて実施　**17 億 4,198 万円**

継続　東谷公民館の耐震（大規模）改修工事と黒川公民館に講堂を新設するための設計を実施　**1 億 8,525 万円**

黒川ダリヤ園

暮らし

■住む

継続事業（以下「継続」）★　若年世帯流入を促進するため、親元近居助成制度を拡充し、団地再生モデル地区の取り組みを支援　**2,700 万円**

継続　キセラ川西内で、整地工事と「せせらぎ遊歩道」や道路などの都市基盤整備を引き続き実施　**26 億 5,303 万円**

継続　キセラ川西内で、市民ワークショップなどを通じて策定した整備構想に基づき、中央公園を整備　**2 億 200 万円**

新規事業（以下「新規」）　石道地内の新名神高速道路の工事用道路を市道化するために用地を取得　**1 億 6,005 万円**

新規　（市道 22 号外）南部地域整備実施計画に基づき、東久代地内の道路改良に向けた測量・設計を実施　**1,100 万円**

継続　（都市計画道路豊川橋山手線）美園町と絹延町地内の道路拡幅のため、道路南側の物件調査と用地取得に加え、北側交差点の改良工事を実施　**8,398 万円**

継続　（都市計画道路矢問畦野線）整備工事を実施　**4 億 4,548 万円**

新規　市内全域の安全灯の LED 化を実施　**4 億 6,500 万円**

新規★　地域別の公共交通実施計画を策定するため、コミュニティ組織などに専門家を派遣するなどの支援を実施　**200 万円**

継続　（市道 49 号）鼓が滝地内の道路拡幅のため、改良工事を実施　**1,824 万円**

継続　（市道 12 号）見野地内の道路拡幅のため、物件調査と測量を実施　**482 万円**

継続　（市道 44 号）火打地内の道路拡幅のため、改良工事を実施　**1 億 9,490 万円**

継続　（市道 328 号）黒川地内の道路拡幅のため、改良工事を実施　**4,600 万円**

継続　（市道 3 号）中央町地内の道路拡幅のため、用地取得と詳細設計を実施　**4,206 万円**

新規　（市道 233 号）矢問地内の道路拡幅のため、測量と設計を実施　**200 万円**

継続　道路橋長寿命化修繕計画に基づき、市内橋りょうの改修工事を推進　**3,860 万円**

継続　（市道 284 号外）石道地内の道路拡幅のため、用地測量と改良工事を実施　**4,193 万円**

継続　（市道 52 号）西畦野地内の歩道拡幅のため、用地測量と詳細設計、工事などを実施　**1,215 万円**

継続　公園施設長寿命化計画に基づき、危険遊具の撤去と遊具の更新を進めるとともに、キセラ川西内の中央公園の整備の負担　**5 億 3,951 万円**

新規　花屋敷団地Ａ・Ｂ・Ｃ棟の建て替えに向け、基本・実施設計を実施し、用地取得と造成を実施　**7 億 7,192 万円**

■にぎわう

新規★　市内の消費喚起に向け、プレミアム付商品券を発行（子育て世帯は優遇措置あり）　**7 億 5,200 万円**

新規★　黒川ダリヤ園の整備や運営に関する基本計画を策定　**200 万円**

新規★　黒川地区内の観光資源の連携を図り、付加価値を高めるための方策を検討　**300 万円**

新規★　新商品開発事業者補助制度を創設　**200 万円**

継続★　提案公募型地域経済活性化事業補助制度の補助対象を拡充し、制度の活用を促進　**500 万円**

継続★　第 3 回アーティストオーディションを開催　**600 万円**

継続　青少年を対象としていたスポーツ全国大会等出場激励金の年齢制限を撤廃　**65 万円**

継続　石道地内などの農業用施設の改修工事に対して補助を実施　**531 万円**

行財政改革の取り組み

行財政改革前期実行計画（計画期間は 25 ～ 29 年度）の状況を 27 年度当初予算の段階で取りまとめました。詳しくは経営改革課☎(740) 1120 へ。

©久保田弘成

©水垣尚・岡本和喜
のせでんアートライン妙見の森 2013

©友井隆之

旧北部処理センター

持続可能な財政基盤の確立を

計画の期間中に取り組む予定の項目のうち、27年度に新たに着手する項目と効果見込額を計上するとともに、25年度から取り組んだ項目について、継続して効果が発生する見込額を計上しています。

原則として、歳入については、前年度当初予算の増額分を、歳出については減額分を計上しています。行財政改革の実行に伴う必要経費については、その経費を調整した上で、計上しています。

行財政改革の取り組み項目と効果見込額

（万円）

取り組み項目・内容	効果見込額
■革新し続ける行政経営の推進	3,720
民間の活用	35
事業者と協働した「市民べんり帳」の作成	35
ICT技術の活用	7,774
25年度からの取り組み分（ICT技術の活用による機器の集約化）	7,774
環境への配慮	△4,089
安全灯のLED化	△4,046
25年度からの取り組み分（エコアクション21など認証・登録支援の実施）	△43
■持続可能な財政基盤の確立	1億3,673
効率的で効果的な行政サービスの提供	758
コミュニティセンター指定管理料の人件費適正化	15
保健センターにおける各種検診受付業務のOAシステム導入による効率化	△95
25年度からの取り組み分（給与体系の段階的な整理など）	839
歳入の確保	140
税の納付方法の検討	△296
生涯学習短期大学受講料の確保	84
雑誌スポンサー制度の導入	10
25年度からの取り組み分（自動証明写真機の設置など）	342
外郭団体などの適正化	520
外郭団体への派遣職員の見直し	520
公有財産などの長寿命化と有効活用	1億2,255
市有地の売却	1億1,800
25年度からの取り組み分（市有地の貸付）	455
■機動的な組織体制の構築と人材育成	887
定員管理などの適正化と機動的な組織編成	887
25年度からの取り組み分（直営地域包括支援センターのあり方の検討）	887
合　　計	1億8,280
27年度新規取り組み分の合計	8,027

※表中、端数の関係で合計が一致しない場合があります

かわにし事業ディスカッション 2014

26 年 8 月から 12 月まで、学識経験者がコーディネーターとなり、市民と市職員が協働して、効率的かつ効果的な事業展開をめざす事業ディスカッションを実施しました。各事業の改善に向けた主な今後の取り組みは、次の通りです。詳しくは市ホームページか経営改革課☎(740) 1120 へ。

交通安全啓発事業

【事業における課題】 中学生・高校生や成人、事故件数が増加している高齢者への啓発を充実させる必要がある。

【主な今後の取り組み】 交通安全啓発の人員体制を強化し、児童・生徒への指導を充実。中学生・高校生には、年代に応じたチラシなどの配付や掲示。高齢者には、受講団体の充実や啓発チラシを配布。

市民公益活動団体支援事業

【事業における課題】 高齢化の進展や価値観の多様化などを背景に自治会への加入率が低下し、担い手も不足しているため、活動基盤が弱くなっている。

【主な今後の取り組み】 自治会長会議を自治会間の意見交換・情報交流の場とし、また、同会議で課題解決に向けた講演などの企画を検討。

小学校運営事業

【事業における課題】 小学校から排出されるごみは、ほとんどが産業廃棄物として扱われるため、処分費用がより多く掛かる。

【主な今後の取り組み】 美化推進課発行のリサイクル情報誌「り・ぼ・ん」へ情報提供。広報誌「川西きょういく」への掲載や保護者に向けた啓発チラシの配布など、市民への情報提供方策を検討。

つながり

■尊ぶ

新規★　（仮称）女性カレッジの開講に向け検討　**40 万円**

継続　男女共同参画社会の実現に向け、基本理念など定めた「（仮称）男女共同参画条例」を制定　**12 万円**

継続　子どもの権利条約に基づく「子どもの実感調査」を実施　**27 万円**

■関わる

継続　自治会活動研修や自治会間の情報交換・交流の場となるよう自治会長会議を見直す　**3 万円**

行政経営改革大綱

■挑む

新規★　一定の要件を満たしたコミュニティ組織に対し、「地域づくり一括交付金」を交付　**3,350 万円**

継続　地域担当職員や新たに配置する地域づくりアドバイザーを中心にコミュニティ組織の活動を支援　**704 万円**

新規　市民憲章を市民の幸せに焦点をあてた「（仮称）市民の幸せ憲章」として内容を見直す　**33 万円**

新規★　都市のイメージアップと定住地としてのまちの魅力を市内外に PR するため、「あんばい えええまち かわにしプロジェクト」を展開　**1,060 万円**

新規★　本市が有する課題解決に向けて、川西版地方創生総合戦略「（仮称）あんばい えええまち かわにし創生総合戦略」を策定　**500 万円**

継続　キセラ川西に文化会館、公民館、福祉施設などを包含した複合施設の建設を PFI 手法を用いて推進　**702 万円**

継続　マイナンバー制度開始に伴い、システムを構築し、28 年 1 月から個人番号カードを交付　**2 億 3,533 万円**

新規　長期的な視点で公共施設などの最適管理を行うため、公共施設等総合管理計画を策定　**575 万円**

松山浄水場跡地

新規　分庁舎の老朽化対応のため、旧北部処理センターを改修し、清掃事務所・清掃車両車庫を整備するための基本設計を実施　**500 万円**

新規　松山浄水場跡地を活用して、消防本部・防災施設の複合施設を整備するための用地取得と基本設計を実施　**20 億 2,754 万円**

新規　教育施策などについて教育委員会と協議する場として、「（仮称）川西総合教育会議」を設置　**4 万円**

新規　「のせでんアートライン妙見の森」の開催を支援　**100 万円**

継続　放置自転車保管センターを中国自動車道高架下へ移転　**5,444 万円**

継続　PFI 手法を用いて市民体育館の建て替えと市民運動場のリニューアルの設計・工事を実施　**1 億 175 万円**

春の全国火災予防運動

乾燥しやすい季節
正しい防火対策の推進を

「もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ」をスローガンに、3月1日㈰から7日㈯まで、全国一斉に春の全国火災予防運動が展開されます。

期間中、消防本部では各種事業所の査察、広報車による巡回、その他の火災予防行事を行います。

空気が乾燥し火災が発生しやすい気候となるため防火を心掛けましょう。詳しくは消防本部予防課☎（757）9946へ。

住宅防火の対策を

寝たばこをしない▽ストーブは燃えやすいものから離す▽ガスコンロから離れるときは必ず火を消す▽タコ足配線をしない▽住宅用消火器・住宅用火災警報器を設置する

放火火災に注意

家の外周りは整理整頓し、段ボールなどの燃えやすい物を置かない▽外灯をつけるなどして明るくする▽車庫、物置などに鍵を掛ける▽車やバイクは路上に駐車せず、カバーは防災性の物を使用する▽ゴミは収集日の朝に出す

昨年の火災・救急・救助件数はこれだけありました

【「たばこ」による火災がトップ】

26年中に発生した火災件数と前年との比較は下表の通りです。

出火原因は「たばこ」による火災が8件とトップで、次いで「放火・放火の疑い」が6件、「配線器具」、「灯火」が3件と続いています。

建物の焼損床面積は、前年より172平方㍍増加し391平方㍍です。

損害額は4,314万3,000円増加して8,596万7,000円で、火災1件あたり277万3,000円、1日当たり23万6,000円の損害となっています。

また、火災による死者は1人、負傷者は7人で、19世帯53人がり災しています。

【救急出場件数は昨年より73件増】

26年中の救急出場件数は7,505件（前年比73件増）です。1日あたり20.6件救急出場し、6,674人を搬送しています。搬送した傷病者のうち65歳以上の高齢者は、前年より189人増加の4,160人で全体の62.3%を占めています。

【救助出場は昨年に比べ9件の減少】

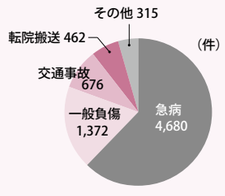
26年中の救助出場は、92件（前年比9件減）、救助人員は49人（前年比4人増）となっています。

内訳は「建物などによる事故」が32件、「交通事故」が17件、「風水害など自然災害」が5件、「機械による事故」が3件、「建物火災」が2件、「ガスおよび酸欠事故」が1件、「その他の事故」が32件となっています。

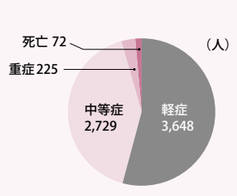
26年の火災発生件数と25年との比較

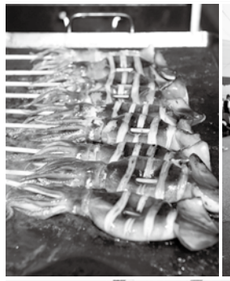
火災種別	26年	25年	増減
建物	18件	22件	△4
林野	0件	2件	△2
車両	1件	4件	△3
その他	12件	14件	△2
合計	31件	42件	△11

救急出場件数の内訳



傷病程度別搬送状況





3月15日、多田駅前が楽しい市場に大変身

多田トラ市を開催します！

新鮮野菜の販売やフリーマーケットなど

多田地区の活性化をめざして、多田商業会が3月15日㈰午前10時―午後3時、能勢電鉄「多田」駅前で、「多田トラ市」を開催します。軽トラックを使った出店ブースでは、商業会による野菜の即売や模擬店、一般参加者による手芸・リサイクル品などのフリーマーケットを行います。

多田中学校吹奏楽部や、太鼓集団「疾風」の演奏なども実施。詳しくは多田商業会☎（790）0555へ。

4月19日の源氏まつり当日に　壮麗な源氏武者や姫役と乗車しませんか

源氏まつり特別「イベント列車」を運行します

4月19日㈰開催の源氏まつりに合わせ、当日午前11時ごろに阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅を出発し、能勢電鉄「日生中央」駅で折り返して「多田」駅まで運行する「イベント列車」の乗車希望者を募集します。

運行は1便（4両編成）のみで運賃は無料。定員は250人。源氏武者や姫役たちが乗車し、源氏まつりのPRなどを行います。

希望者は、往復ハガキ（1枚で4人まで）にイベント名（イベント列車申し込み）、代表者の住所・電話番号（自宅・携帯共）、全員の氏名（フリガナ）、年齢を書き、3月20日㈮（消印有効）までに〒666―8501・文化・観光・スポーツ課（市観光協会事務局）へ。定員超過の場合は抽選。詳しくは同課☎（740）1161へ。

3月2日から31日まで担当課窓口などで閲覧できます

頂いた意見と市の検討結果を公表します

Public Comment

広報誌などで意見募集した各計画（案）などについて、頂いた意見と市の検討結果を、3月2日㈪から31日㈫まで公表します。公表方法は市ホームページへ掲載するほか、担当課窓口、市役所2階の市政情報コーナー、各公民館、大和行政センター、中央図書館、アステ市民プラザ、パレットかわにしなどで閲覧できます。各計画（案）などと担当課は次の通りです。

【第6次障がい者福祉計画（第4期障がい福祉計画）（案）】
市役所1階の障害福祉課☎（740）1178

【指定介護予防支援事業所・地域包括支援センターに関する条例（案）要綱】
市役所1階の長寿・介護保険課☎（740）1174

【高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画（案）】
市役所1階の長寿・介護保険課☎（740）1174

【中心市街地活性化基本計画（案）】
市役所3階の産業振興課☎（740）1162

【中学校給食推進基本方針（案）】
市役所3階の学務課☎（740）1256

【新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画（案）】
市役所5階の都市計画課☎（740）1201

【景観計画（案）】
市役所5階の都市計画課☎（740）1201

【（仮称）景観条例（案）要綱】
市役所5階の都市計画課☎（740）1201

【中央北地区低炭素まちづくり計画（改定案）】
市役所5階の地区整備課☎（740）1207

【公共交通基本計画（案）】
市役所5階の都市・交通政策課☎（740）1181

子どもの人権オンブズパーソン

2014年次活動報告会

子どもが尊重され参画する社会づくりを一緒に考えてみませんか

「子どもが参画する社会に向けて」をテーマに、第1部では「2014年次のオンブズ活動報告」、第2部ではオンブズパーソンほかが「地域に子どもたちの“居場所”を創る」をテーマに座談会を。当日会場へ。

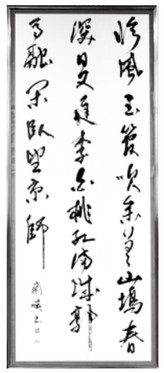
とき＝3月21日㈯午後1時半―4時（午後1時開場）▷ところ＝アステ川西6階アステホール▷定員＝150人▷問合せ＝子どもの人権オンブズパーソン事務局☎（740）1235へ

市内外から283点の応募が

市展特別賞が決まる

青木賞に山田蘭暎さん「山閣聞笛」 平通賞に米田三枝さん「ダリア咲く」

2月10日から14日まで文化会館で市展が開催されました。特別賞の青木賞には書部門から山田蘭暎さん（東多田3）の「山閣聞笛（さんかくにふえをきく）」、平通賞には日本画部門から米田三枝さん（姫路市）の「ダリア咲く」が選ばれました。各賞は川西市ゆかりの青木大乗、平通武男両画伯にちなんで設けられています。詳しくは文化・観光・スポーツ課☎（740）1161へ。


青木賞「山閣聞笛」

平通賞「ダリア咲く」

心理学科「心の種々相を観察しましょう」
ドイツで誕生した科学的心理学は人間の心と行動の性質やメカニズムに関する新しい発見を続けています。4年制大学レベルの科学的心理学のさまざまな研究領域の基礎知識と、現在進行中の研究の知見について解説します。

回	主題	内容
1	心理学への招待	心のフィルター
2		自己と他者
3	感覚と知覚	人を知る始めの一歩（1）
4		人を知る始めの一歩（2）
5	乳児の発達（1）	認知の発達
6	青年期の発達	道徳性の発達
7		アイデンティティの確立
8	モチベーションの心理学	やる気、意欲のしくみ
9	臨床心理学	臨床心理学の特徴
10		心理援助職の役割
11	社会心理学	社会的認知
12		セルフコントロール
13	信頼のコミュニケーション	価値の共有がキーポイント
14	感情とは	もっとも人らしい反応
15	感情と言葉、語り	言葉のチカラ
16	顔の心理学	顔認知のメカニズム
17		顔の表情、性別、視線、魅力などの認知への影響
18	乳児の発達（2）	母子のコミュニケーション
19	交流分析	心の構造を知りましょう
20		心と心のふれあい方を考えましょう

講師：同志社大学心理学部教授の内山伊知郎さん　ほか

スポーツ健康科学科「スポーツ健康科学への誘い」
人々の健康増進を図るために必要な正しい知識やスキルの獲得とともに、自律・自立的で豊かなヘルシーライフとスポーツライフの形成に資する能力の獲得をめざすことを目的とします。

回	主題	内容
1	スポーツ健康科学への誘い	ガイダンス：文理融合のスポーツ健康科学
2	スポーツ健康科学概論	国民の健康とQOLに果たすスポーツ健康科学の役割
3	中高齢期における運動と栄養摂取の考え方	介護予防に向けた運動と栄養摂取
4		自宅で気軽にできる運動の理論と実践
5	ライフステージと発育発達段階に応じた運動・スポーツ指導	学校体育の過去・現在・未来
6		競技スポーツ（部活動）と学校体育で身につけるべき技能の違い
7		それぞれの立場での運動・スポーツを「する・みる・支える」
8	ケガをしない身体づくり：元気で長生き	身体活動と健康寿命
9		転倒予防で健康寿命アップ
10		腰痛と熱中症予防
11	加齢に伴う姿勢・運動メカニズム	加齢による運動機能の変化
12		加齢により変化する運動機能の評価
13		高齢者に対する運動療法の実際
14	身体・運動・健康の関連性	身体活動と健康との関連：健康寿命の延伸
15		肥満・痩せと健康との関連：サルコペニア
16	栄養学的支援と食教育の効果	栄養学・スポーツ栄養学の基本
17		食教育活動の事例報告
18	スポーツと社会とのつながり	スポーツマンシップについて考える
19		スポーツ振興とまちづくり
20		価値を普及させるために大切なマーケティング

講師：立命館大学スポーツ健康科学部教授の田畑泉さん　ほか

生涯学習短期大学

レフネック

専門的に学ぶ2年間
締め切りは3月31日

生涯学習短期大学レフネックが学生を募集。同大学では、1つの学科を2年間にわたり、専門・系統的に学びます。27年度は左表の通り「心理学科―心の種々相を観察しましょう」と「スポーツ健康科学科―スポーツ健康科学への誘い」の2学科を開講。詳しくはまなび支援室☎（757）8481へ。

今年は「心理学科」と「スポーツ健康科学科」

「心理学科」「スポーツ健康科学科」は8月を除く5月23日～11月28日の毎土曜日（原則）午後2時―3時半にアステ川西6階アステホールで開講します。

対象は、市内在住・在勤者で、修了するまでの2年間、協調性を持ってやり遂げる学習意欲のある人。定員は各学科100人で、受講料は年1万5000円（資料代別）です。

申し込みはまなび支援室、市役所1階正面案内、アステ市民プラザ、中央図書館、みつなかホール、総合体育館、パレットかわにし、各公民館、大和行政センターに備え付けの入学案内書巻末の往復ハガキに必要事項を書き、3月31日㈫（必着）までに生涯学習短期大学へ。なお、入学案内書は、3月3日㈫から各施設に設置します。

定員超過の場合は、4月11日㈯に公開抽選（今までに応募して抽選に外れ一度も入学できなかった人に、各学科30人の優先枠あり）。定員に満たない場合は4月18日㈯まで同大学で受け付けます（先着順）。

公営霊園行きのバスを運行します

（一財）市都市整備公社が、３月 19 日㈭～ 21 日㈷、公営霊園行きのバスを下表の通り運行します。詳しくは同公社☎（740）1219 へ。

公営霊園バス運行表

区　間	発車時刻
阪急バス「川西バスターミナル」停留所→公営霊園	9:30、11:10、13:30、15:10
阪急バス「平野バスターミナル」停留所→公営霊園	10:20、12:00、14:20、16:00
公営霊園→阪急バス「川西バスターミナル」停留所	10:50、12:30、14:50、16:30
公営霊園→阪急バス「平野バスターミナル」停留所	10:00、11:40、14:00、15:40

※「萩原台」と「西多田」、「けやき坂１丁目」、「けやき坂4丁目」、「緑台４丁目」停留所にも停車します。

税の申告は３月 16 日までに伊丹市立産業・情報センターで

「所得税及び復興特別所得税」の確定申告は３月 16 日㈪まで（土・日曜日を除く。ただし３月１日㈰は開設）の午前９時―午後５時に（混雑の状況によっては早めに受け付けを締め切る場合があります）伊丹市立産業・情報センターで受け付けています。

伊丹税務署では、３月 16 日まで申告の相談は行わず、申告書の受理、税金の領収、用紙の交付、納税証明書の発行などを行います。

また、個人事業者の「消費税及び地方消費税」の申告と納税は、３月 31 日㈫まで行います。詳しくは同税務署☎（779）6121 へ。

医療を安心して受けるために保険税（料）は納期内に納付を

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料は医療を安心して受けるための大切な財源です。納期内に納付してください。

納期を過ぎると督促状を送付し、「納税呼びかけセンター」から電話で納付を案内したり、職員が家庭訪問したりします。

また、財産調査などを行い、差し押さえなどの滞納処分を行う場合もあります。

特別な事情がなく滞納が続くと、有効期限が通常より短い短期被保険者証や、医療費が一旦全額自己負担となる資格証明書が交付される場合があります。納付に困った時は、市役所１階の保険収納課まで相談を。

また、国民健康保険加入時に口座振替だった人が後期高齢者医療保険に変わった場合、振替口座は引き継がれません。新たに口座振替を申し込む必要がありますので、ご注意ください。詳しくは保険収納課☎（740）1177 へ。

定期監査などの結果と改善措置状況などを公表

監査委員が市の財務などの監査を行った結果を公表しています。

公表した文書は市役所２階の市政情報コーナーで閲覧できるほか、市ホームページにも掲載しています。26 年度は定期監査などの結果と監査結果に対する改善措置状況について公表しました。

現在実施している監査の結果についても随時公表していきます。詳しくは監査委員事務局☎（740）1252 へ。

９月号の広報誌と 12 月号掲載の組写真などが全国へ

県広報コンクールの２部門で広報かわにしが特選に

昨年発行した「広報かわにし milife」９月号が、毎日新聞社主催の近畿市町村広報紙コンクールで優秀賞に選ばれました。

また、県広報コンクールでは広報誌９月号と、12 月号に掲載の「かわにし音灯り」（38・39 ページ）を題材にした組写真が特選に選ばれました。

なお、県広報コンクールの特選作品と市シティプロモーションサイト、広報企画部門は、県の推薦を受けて、㈶日本広報協会主催の「全国広報コンクール」に出品されます。

あなたは何問正解しましたか？

川西学検定の解答

解説は、市ホームページに掲載するとともに、市役所と各公民館、アステ市民プラザで３月５日㈭から配布します。なお、プレゼントの当選発表は発送をもって代えさせていただきます。詳しくは文化・観光・スポーツ課☎（740）1106 へ。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
F	D	B	A	C	E	D	B	E	C
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
A	G	E	F	C	A	B	D	E	C
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
D	A	B	F	B	A	E	G	C	D

各種届出はお早めに！変更日から 14 日以内に届け出を

住民基本台帳の正確性を確保するために、転入・転居・国外転出・世帯変更などの届出の期間は 14 日以内と定められています。

引越しなどで住所や世帯の変更があった場合は、変更日から 14 日以内に届け出を。

届出期間を経過した場合は、住民基本台帳法に基づき「期間経過理由書」を提出してもらい、簡易裁判所に通知することになります。

正当な理由なく遅延した場合は、５万円以下の過料に処せられることがありますので、届け出は早めにお願いします。詳しくは市民課☎(740)1165 へ。

4月 12 日は県議会議員選挙の投票日

任期満了に伴う県議会議員選挙は、４月３日㈮告示、12 日㈰が投票日です。

今後の県政を託す大切な選挙です。必ず投票しましょう。詳しくは選挙管理委員会事務局☎（740）1251 へ。

原付バイクなどの所有者は変更時に届け出を

所有者が変更になったり、盗難に遭った単車や軽自動車は、３月 31 日㈫までに届け出が必要です。届け出がない場合は、４月１日現在の所有者に 27 年度の軽自動車税が課税されます。

ミニバイクなど 125cc 以下の二輪車は、ナンバープレート（盗難の場合は不要）と標識交付証明書（登録票）、印鑑を持って、市役所２階の市民税課☎（740）1132 へ届け出てください。

３月末は窓口が混雑しますので早めに届け出をお願いします。

また、125cc を超える二輪車は兵庫陸運部（神戸市東灘区）☎ 050（5540）2066 へ、軽自動車は軽自動車検査協会兵庫事務所（神戸市西区）☎ 050（3816）1847 へ。

「本人通知制度」の活用を事前登録が必要です

本人通知制度は、不正請求の抑止と個人の権利の侵害防止を図るため、事前に登録された人に対して、その人の住民票の写しや戸籍謄本などを本人の代理人や第三者に交付したとき、交付した事実を通知する制度です。

通知を受けるためには登録が必要です。26 年２月から市役所１階の市民課６番窓口で事前登録の受け付けをしています。各行政センターでも「事前登録申出書」などを預かりますが、市民課で審査・受理した後、正式に登録されます。詳しくは同課☎（740）1166 へ。

納期限は３月 31 日㈫です

○国民健康保険税〈第９期〉
○後期高齢者医療保険料〈第９期〉

納付は安心便利な口座振替で。市内の指定金融機関へ申し込んでください。詳しくは保険収納課☎（740）1177 へ。

３月 22 日に市税と保険税（料）、保育料・育成料の休日納付相談窓口を開きます

３月 22 日㈰午前９時半から午後４時まで、市役所１階の保険収納課☎（740）1177 と長寿・介護保険課☎（740）1148、２階の市税収納課☎（740）1134 と児童保育課☎（740）1175 で。

求人

嘱託職員

4月1日採用の嘱託職員を次の通り募集します。

希望者は、介護支援専門員（適正化指導員）については市役所1階の長寿・介護保険課☎（740）1147に、留守家庭児童育成クラブ指導員については同2階の児童保育課☎（740）1175に、地域づくりアドバイザーについては同4階の地域分権推進課☎（740）1600に、歯科衛生士については保健センター☎（758）4721に備え付けの申込書に必要事項を書き、2月25日から3月5日㈭までの午前9時から午後5時半までに各担当へ提出してください。なお、これらの重複受験はできません。

【介護支援専門員（適正化指導員）】採用予定人員1人。介護支援専門員証の交付を受け、都道府県知事への登録が済み、介護支援専門員として勤務経験がある人で、普通自動車運転免許を持ち、パソコン操作（ワード、エクセル）ができる人。試験日は3月8日㈰。

【留守家庭児童育成クラブ指導員】採用予定人員6人。保育士資格、社会福祉士資格、または教員免許を取得しているか、27年3月31日㈫までに取得見込みで、留守家庭児童育成クラブ事業に理解があり、子どもとの遊びや生活指導に熱意がある人。試験日は3月7日㈯。

【地域づくりアドバイザー】採用予定人員1人。次のすべての要件を満たす人。

①地域づくり活動や支援活動に携わった経験があり、地域づくりに関する専門知識がある②普通自動車免許を取得している

試験日は3月7日㈯。

【歯科衛生士】採用予定人員1人。歯科衛生士免許を取得している人で、歯科保健指導業務の経験があり、パソコン操作（ワード、エクセル）ができる人。試験日は3月8日㈰。

臨時職員の登録

事務補助を行う臨時職員の登録を随時受け付けています。希望者は履歴書に必要事項を書き、写真を添付し、市役所4階の職員課へ持参を。登録の有効期間は受付日から1年間で、期間内に雇用を保障するものではありません。詳しくは同課☎（740）1142へ。

ごみ収集・斎場作業の臨時職員

18歳以上の人をそれぞれ若干名。期間は4月1日㈬から9月30日㈬まで。希望者は3月10日㈫までに美化推進課☎（759）8011へ。

選挙事務の臨時職員

4月12日㈰に執行予定の県議会議員選挙などの業務補助を行う臨時職員を若干名。期間は4月2日㈭から14日㈫（変更となる場合あり）。資格は昭和31年以降に生まれた人で、期間中の土・日曜日も出勤可能な人。希望者は3月6日㈮までに履歴書を持って、市役所5階の選挙管理委員会事務局へ。詳しくは同事務局☎（740）1251へ。

保健センター臨時職員の登録

保健センターの保健師、助産師、看護師、栄養士、歯科衛生士（いずれも資格を持つ人）の登録を受け付けています。希望者は履歴書（顔写真を添付）と資格証の写しを持って同センターへ。詳しくは同センター☎（758）4721へ。

市立保育所臨時職員の登録

市立保育所の保育士、調理師（いずれも資格を持つ人）、用務員（調理補助を含む）の登録を受け付けています。希望者は履歴書（顔写真を添付）と資格証の写しを持って、市役所2階の児童保育課へ。詳しくは同課☎（740）1175へ。

留守家庭児童育成クラブ臨時職員の登録

留守家庭児童育成クラブの指導員・看護師の登録を受け付けています。資格は保育士か幼稚園・小・中学校・高校教諭または看護師の資格を持つ人。希望者は履歴書（顔写真を添付）と資格証の写しを持って、市役所2階の児童保育課へ。詳しくは同課☎（740）1175へ。

（公財）市文化・スポーツ振興財団が臨時職員

3月16日採用の臨時職員（女性）を1人。

希望者は3月8日㈰までに履歴書を持って、総合体育館へ。詳しくは同館☎（759）9712へ。

市民温水プール監視員

（公財）市文化・スポーツ振興財団が大学生を対象に市民温水プールの監視員を。詳しくは同プール☎（755）0257へ。

募集

明峰高校ユニット講座受講生

県立川西明峰高校で高校生と一緒に、デジタル画像のデザイン・作成・編集などの処理方法を学習。同校の単位認定も可能。

とき＝4月から28年2月まで毎週木曜日午後1時25分―3時15分（原則）▽対象＝20歳以上。パソコン操作ができ、通年出席できる人▽費用＝3240円▽定員＝10人程度▽申込み＝ファクス（757）8827で、住所、氏名、年齢、電話・ファクス番号、希望理由を書き、3月17日㈫から31日㈫までに同校へ。定員超過の場合は抽選。詳しくは同校☎（757）8826へ

オープンガーデン庭主

市内で花作りや庭作りをし、庭などを開放できる個人や事業主。

期間は5月22日㈮から24日㈰の午前10時から午後5時まで。外からの見学のみや、都合の良い日時だけの参加も可。申し込みは3月13日㈮までに緑化協会☎（759）0805へ。

案内

無許可広告物を撤去

次のような広告物は随時撤去します。無許可で出している人は、すぐに取り除いてください。

①屋外広告物条例に違反している②道路を不法占拠している③交通上支障をきたしている

また、3月27日㈮に一斉撤去を実施します。撤去分は廃棄処分します。詳しくは道路管理課☎（740）1182へ。

セクマイ相談・学習会

総合センターで、3月26日㈭午後1時半―4時。セクシュアルマイノリティについての相談・学習会を。詳しくは同センター☎（758）8398へ。

使用済み小型家電を回収

資源の有効利用のため携帯電話やパソコンなど、使用済み小型家電の回収を実験的に実施しています。

実験期間の3月31日㈫までは、市役所・公民館など市内14カ所に設置している専用の回収ボックスに、直接使用済み小型家電を入れてください。

発表・鑑賞

人権啓発ビデオ上映会

総合センターで3月20日㈮午後2時から「部落の心を伝えたい22―心の窓を拓いて」（30分）、午後4時から「おじいちゃんは丹波杜氏」（アニメ・17分）を。詳しくは同センター☎（758）8398へ。

大阪青山歴史文学博物館所蔵品展・展示解説

花をテーマとした絵画や美術品を紹介。併せて恒例の有栖川宮・高松宮家ゆかりの人形展（所蔵品展「花の美術とお人形」）を。詳しくは同博物館☎（790）3535へ。

とき＝3月1日㈰～4月26日㈰午前10時―午後5時（月曜休館）▽入館料＝300円（65歳以上250円、大学・高校生200円、中学生以下無料）▽その他＝3月1日、4月22日㈬午後2時から展示解説

いけばな展

市いけばな協会員が「春をいける」をテーマに。

とき＝3月9日㈪～13日㈮▽ところ＝市役所1階市民ギャラリー▽問合せ＝同協会の稲田さん☎（759）0204へ

詳しくは美化推進課☎（759）4240、または市ホームページへ。

みつなかホールの催し
木津川計の一人語り劇場「父帰る」

菊池寛原作の「父帰る」を涙と笑い、感動の木津川節で繰り広げる一人語り劇場。

なぜ父は、帰ってこられたのか。妻と3人の子を捨て、父は情婦と出奔した。それから20年、苦労を重ねた妻子の元へ老残の父が帰ってきた。揺れる家族の思い。親子の絆とは何か。父帰れず・帰らずの現代から問いかける。

とき＝5月24日㈰午後2時開演▷入場券＝1,500円（当日1,800円）全自由席。ぴあPコード(442-397)

入場券は、みつなかホール、文化会館ほかで発売。問い合わせはみつなかホール☎（740）1117へ。

家の塗り替えをする前に!知りたい!予備知識 広告
「塗り替えセミナー」開催
日時 3月10日 火 開始14:00 終了16:00
場所 アステ市民プラザ
参加費 無料 講師 吉田憲司 一般社団法人 市民講座運営委員会 理事
●お問い合わせ・お申し込みはこちら ※本講座は川西市主催ではございません。
0120-392-276 協賛 プロタイムズ川西店 主催 一般社団法人 市民講座運営委員会 兵庫県川西市平野3-17-6 東京都千代田区富士見1-6-1
△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します

宝塚市立 宝塚すみれ墓苑 広告
3月31日 平成26年度申込締切り
安心の市営墓地 先着順で 使用者 募集中!
年中無休 いつでも現地見学可能!! 現地職員がご案内します。
2㎡(1区画) 48万2千円～ 3㎡・4㎡・6㎡・芝生区画もあります。
宝塚市トリプル周年 記念キャンペーンを実施!!
3月31日までに新規お申込みいただいた方全員に宝塚トリプル周年関連記念品を進呈。
こちらも3/31までお見逃しなく!!
宝塚歌劇100周年 宝塚市制60周年 手塚治虫記念館20周年
所在地：宝塚市下佐曽利字大谷1-66
日生中央駅から車で約25分(県道・川西三田線) 阪急山本駅から路線バス運行(原則第一日曜日)
どなたでも 応募いただけます 川西市の方もぜひご検討を
お問合せ先 宝塚市役所 生活環境課 0797-77-2146 ※受付時間 平日9:00～17:30
宝塚すみれ墓苑 検索
△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

3月 ごみカレンダー

ごみ減量にご協力を

ごみは当日午前8時半までに出してください

※消火器・プロパンガスボンベの処分については、美化推進課（ごみ収集業務）☎（759）8011（午前8時20分一午後4時50分）へご相談ください。

町名	燃やすごみ	プラスチック製容器包装 ペットボトル	燃やさないごみ 有害ごみ	ビン	カン	大型ごみ	紙・布
栄根　下加茂　久代　東久代	火・金曜日	水曜日	2・16	11・25	5・19	12・26	9・23
寺畑　南花屋敷　加茂	火・金曜日		4・18	9・23	2・16	5・19	12・26
小花　小戸　栄町　花屋敷	月・木曜日		3・17	13・27	6・20	11・25	10・24
中央町　美園町　絹延町　出在家町　丸の内町 滝山町　鴬の森町　萩原　火打　松が丘町 霞ヶ丘　日高町　花屋敷山手町　満願寺町	月・木曜日		13・27	3・17	11・25	10・24	6・20
萩原台　鴬が丘　鼓が滝　湯山台　鴬台　南野坂	月・木曜日		11・25	6・20	10・24	3・17	13・27
新田　矢問　矢問東町　西多田　錦松台 多田院　多田院多田所町　多田院西　緑台	火・金曜日		12・26	5・19	9・23	2・16	4・18
平野　多田桜木　東多田　向陽台　水明台　清流台	月・木曜日		10・24	4・18	13・27	6・20	3・17
石道　虫生　赤松　柳谷　芋生　若宮 清和台　けやき坂	火・金曜日		5・19	12・26	4・18	9・23	2・16
大和　見野　東畦野　東畦野山手　長尾町	月・木曜日		6・20	10・24	3・17	13・27	11・25
西畦野　下財町　一庫　国崎　黒川　美山台 丸山台　山原　緑が丘　山下町　笹部	火・金曜日		9・23	2・16	12・26	4・18	5・19

【家庭ごみの収集量（12月分）】 1人が1日に出したごみの量613㌘（前年同月比18㌫減）詳しくは美化推進課（ごみ減量業務）☎（759）4240へ

セミナー

労働者支援セミナー

「仕事の渋滞をスイスイ解消するカンタン思考とデスクの整理術」をテーマに。

とき・内容＝①3月17日㈫・基本編②19日㈭・実践編。いずれも午後7時―8時半（17日だけの参加も可）▽ところ＝パレットかわにし▽定員＝各20人▽申込み＝3月13日㈮までに電話かファクス（740）1332で、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、希望日を。詳しくは産業振興課☎（740）1162へ。定員超過の場合は、市内在住・在勤者を優先に抽選

子ども理解オープン講座Ⅳ

「幼児からの個別のニーズに応じた子育てについて」をテーマに。

とき＝3月5日㈭午後2時―4時▽ところ＝川西小学校▽講師＝関西国際大学教授の中尾繁樹さん▽定員＝先着40人▽申込み＝3月2日㈪～4日㈬に電話で教育情報センター☎（758）8680へ▽その他＝手話通訳あり

歌の発声方法

市民合唱団が「初心者のためのヴォイストレーニング」をテーマに公開講座を。

とき＝3月29日㈰、4月26日㈰午前10時から（見学会は午後1時から）▽ところ＝中央公民館ほか▽定員＝先着20人（練習見学会も同時に受け付け）▽申込み＝ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、希望パートを書き、3月20日㈮（消印有効）までに文化・観光・スポーツ課へ。または同団ホームページからの申し込みも可▽問合せ＝同課☎（740）1106、または同団ホームページ（URL＝http://kcc2010.sakura.ne.jp/）へ

こども狂言教室

市謡曲・狂言協会が大和座の谷中朝路さんを講師に、狂言の発声・足の運びから実技体験、礼儀作法などを。

とき＝4月からの第1・3日曜日午前10時から（全24回）▽ところ＝鶴寿会館▽対象＝4歳児～中学生▽費用＝月1000円（教材費）▽定員＝先着10人▽申込み＝同協会の一之瀬さん☎（798）1510へ

みんなでしょうぎ！

とき＝3月26日㈭・27日㈮・30日㈪午前10時―正午・31日㈫午前9時半―正午▽ところ＝総合センター▽対象＝駒の動かし方が分かる小学生▽定員＝20人▽申し込み＝3月2日㈪から12日㈭（日曜日を除く）に同センター☎（758）8398へ（電話可）。定員超過の場合は抽選▽その他＝最終回は日本将棋連盟7段の森安正幸さんによる棋力認定あり

男女共同参画センター☎（759）1856

いずれも申し込みは、3月2日㈪午前9時から同センターへ。

【あなたのソバにもある「モラルハラスメント」】

NPO法人「女性と子どものエンパワメント関西」事務局次長の井山里美さんを講師に、人間関係につぶされないための講座を。

とき＝3月27日㈮午後1時半―3時半▽定員＝先着20人▽その他＝保育あり（1歳半～就学前。先着8人。3月20日㈮午後5時までに予約を）

【介護の合間にチョッとほっこり！】

男性介護者の憩いの場「ほっこり庵」を運営しているNPO法人「スマイルウェイ」理事長の西山良孝さんを迎えて、介護者同士が気軽に語りあえる場を。

とき＝3月26日㈭午後2時―4時▽定員＝先着15人

久代児童センター☎（756）1321

いずれも申し込みは、3月3日㈫午前9時から同センターへ。

【中高生のお菓子作り】

チョコレートケーキとラングドシャを。

とき＝3月26日㈭午後2時半―4時半▽対象＝中・高生▽費用＝300円▽定員＝先着8人

【茶道体験教室】

とき＝3月27日㈮午後2時―3時▽対象＝小学生▽講師＝裏千家の山口宗榮さん▽費用＝350円▽定員＝先着20人

【中高生と赤ちゃんのふれあい交流会】

とき＝3月31日㈫午前10時半―11時45分▽対象＝中・高生▽定員＝先着8人

【大正琴体験教室】

とき＝4月1日㈬・2日㈭・3日㈮午前11時―11時45分▽対象＝小学生▽講師＝琴伝流の中山玲子さん▽定員＝先着10人

【フラワーアレンジメント体験教室】

とき＝3月31日㈫午後2時―4時▽対象＝小学3年生以上▽講師＝嵯峨御流の溝渕瑞枝さん▽費用＝1500円▽定員＝先着8人

県立一庫公園 ☎（794）4970

申し込みは電話で同公園へ。

【ひとくらクラブ】

里山の自然を守る。

とき＝3月8日㈰午前9時半―午後2時半▷費用＝100円▷定員＝先着15人

【ひとくら森のクラブ】

木の可愛い動物作りなどと手作りピザを。

とき＝3月15日㈰午前10時―午後3時▷費用＝300円▷定員＝先着20人

【花と緑の教室】

春を彩る草花で寄せ植えをしよう。

とき＝3月21日㈷午前9時半―11時半▷費用＝2,300円（材料費）▷定員＝先着20人

【自然観察はじめ隊】

萌える里山の木々などを観察しよう。

とき＝3月7日㈯午前10時―正午▷費用＝おとな300円、子ども100円（3歳以下無料）▷定員＝先着20人

【ひとくら青空クラブ】

ペットボトルロケットの製作と試射。

とき＝3月22日㈰午前10時―午後3時▷費用＝100円（材料費1,000円）▷定員＝先着20人

【ひとくら草木染め森遊工房】

乾燥した葉を使って染めましょう。

とき＝3月21日㈷午前10時―午後2時▷費用＝500円（材料費1,000円）▷定員＝先着20人

広告
PROTIMES
屋根・外壁の塗り替えはお任せ下さい!
我が家のシミ・くすみ・ヒビ割れに
ドクトル外壁さん
Produced by プロタイムズ
住宅塗装のご相談・お問い合わせはお気軽に!
プロタイムズ川西店
〒666-0121 兵庫県川西市平野3-17-6
☎0120-710-363

広告
●居宅支援事業所 ●ケアステーション
●デイサービス ●介護ショップ
介護のことならお気軽にご相談下さい
（株）ゆずりは
伊丹市南本町1丁目2-10（南本町1丁目バス停向かい）
☎072-780-0520 http://www.yuzuriha.co.jp

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

広告
誰でも参加OK! プロの栄養士から学ぼう!!
介護講座もプラスワン
オープンセミナー 調理実習
参加者募集!!

開催日時	2015年3月14日（土）午前10時～午後2時
会場	川西市文化会館 3F調理室（滝山駅から南へ徒歩約7分）
参加費	無料（定員は先着順30人）
申込方法	下記までお問い合わせ下さい。受付は3月5日（木）までです。 ※受付期間中でも定員になり次第締め切りとさせて頂きます。

講師に栄養士を招く今回のセミナーは、介護の現場や家庭ですぐに役立つ調理の仕方を教わることができます。この機会にプロならではの調理の技を取得しませんか。
介護の仕事について興味のある人は、ヘルパーとして活躍している人との交流や仕事の相談もできます。

お問い合せ先
プラスワン ケアサポート（株）オープンセミナー係
〒666-0033 川西市栄町25-1 アステ川西5階
☎072-757-1234

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

催し

文化財ハイキング

市教委と文化財ボランティアガイドの会が満願寺秘仏千手観音像拝観と境内の見どころを案内します。

とき・ところ＝3月21日㈷午前10時半―11時半、午後1時半―2時半の2回。いずれも山門前集合、本堂前解散。（雨天決行）▽費用＝400円（拝観料）▽定員＝各先着40人▽申込み＝3月20日㈮までに社会教育室☎（740）1244へ

ざっくばらん！情報交換&相談会

電話勧誘や訪問販売などによる市内の消費者トラブルについて、地域で情報交換を。消費生活相談員からの情報提供も。当日会場へ。

とき＝①3月16日㈪②3月19日㈭いずれも午前10時半―正午▽ところ＝①明峰公民館②清和台公民館▽定員＝各先着30人▽問合せ＝消費生活センター☎（740）1333へ

かわにし・こども囲碁大会

市民囲碁協会がクラス別トーナメント戦を。

とき＝3月28日㈯午後0時半―4時半▽ところ＝中央公民館▽対象＝小・中学生▽定員＝70人▽申込み＝ハガキに住所、氏名、電話番号、学校名、学年、段・級位を書き、3月16日㈪（必着）までに〒666―0111・大和東1丁目8―11の稲葉隆三さん☎（794）2753へ

異文化コンサート

日本伝統の雛（ひな）人形と西洋由来の弦楽器が奏でる音色が不思議な空間を創り出す「雛人形とバイオリン・ビオラの音色」を。当日会場へ。

とき＝3月7日㈯午後2時半―4時半▽ところ＝郷土館▽費用＝一般200円、高齢者（65歳以上）150円、中学生以下無料▽問合せ＝同館☎（794）3354へ

Walkin'About @ 川西市

大阪ガス㈱エネルギー・文化研究所都市魅力研究室が「自分が行きたい場所を訪ねるまちあるき」を。

ふるさと川西
景観フォーラム Forum

「鉄道の変遷から見る川西の景観」をテーマに、市出身で「川西鉄道小史」著者の森田敏生さんによる講演、阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅周辺の再開発事業記録映画の上映や、大阪市立大学大学院教授の日野泰雄さんほかを交えた意見交換を。

とき＝3月22日㈰午後2時―5時▷ところ＝アステ川西6階アステホール▷定員＝先着150人▷申込み＝都市計画課や各行政センターなどに備え付けの応募用紙（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を書き、3月13日㈮までに同課へ郵送を。ファクス（740）1317も可▷問合せ＝同課☎（740）1201へ

スポーツ

スポーツ教室案内を新聞折り込み

（公財）市文化・スポーツ振興財団が4月から28年3月まで、総合体育館や市民体育館、市民温水プールで行う事業「スポーツ教室アミカル」のパンフレットを、3月2日㈪に新聞折り込みします。

また、各施設の窓口でも配布します。詳しくは総合体育館☎（759）9712へ。

日本陸上競技連盟登録者募集

市陸上競技協会が、市内在住・在勤・在学者を対象に。申し込みは、現金書留で年会費3000円を添え、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、審判登録をする人はその事を書き、3月31日㈫までに〒666―0151・美山台3丁目1―65の野崎健一さん☎（794）6278へ。

ラグビースクール

市ラグビー協会が市内県立高校などで。

とき＝4月から28年3月までの毎日曜日午前9時―正午▽対象＝3歳～中学生▽費用＝月500円（保険料など別）▽申込み＝ハガキに住所、氏名、年齢、学年、学校名、保護者氏名、電話番号を書き、3月28日㈯までに〒666―0004・萩原2丁目16―12の岡伸次さん☎（757）8371へ

初心者テニス教室

市テニス協会が市民運動場テニスコートで。

とき＝4月13日から毎月曜日午前9時半―11時（祝日、夏休み期間休講）の12回コース▽対象＝市内在住・在勤の初心者▽費用＝1万2500円（保険料込）▽定員＝先着45人▽申込み＝ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書き、3月31日㈫（必着）までに〒666―0117・東畦野1丁目8―4の井上晴行さん☎（794）0800へ

市民バスケットボール教室

市バスケットボール協会が

とき＝4月4日㈯午前11時―午後5時▽ところ＝阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅西改札前で説明後、解散。午後3時に能勢電鉄「妙見口」駅に再集合し、見聞や体験を発表▽定員＝先着30人▽申込み＝同研究室の山納さん☎06（6205）2366へ

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

総合体育館で。

とき＝4月から28年3月までの第2・4・5土曜日午後6時―7時半（夏休み、冬休み期間休講）の年20～25回▽対象＝市民と若干名の近隣市町在住の小学4年生～中学3年生▽費用＝8800円▽定員＝先着約50人▽申込み＝3月29日㈰午前10時―11時に同体育館で受け付け▽問合せ＝同協会の片桐さん☎07977（89）8858へ

ハンドボール入門教室

県ハンドボール協会が水明台第5公園で。

とき＝3月8日から9月27日までの毎土・日曜日午後1時―5時▽対象＝市内在住の小学生・幼稚園年長（新学年）▽費用＝月1500円（保険料など別）▽申込み＝ファクスかハガキに住所、氏名、性別、学校名、学年、保護者氏名、電話番号を書き〒666―0129・緑台4丁目2―77の小島正男さん☎・FAX（793）1562へ

小学生体操教室

市健康体操協会が総合体育館で、鉄棒・跳び箱・トランポリン・水泳などを。

とき＝4月13日から毎月曜日午後1時―2時の12回コース②クロールで25㍍泳げる人③B午後4時―5時）②泳げない小学生③4500円④各40人

▼フレッシュ月

①4月13日から毎月曜日午後1時―2時の12回コース②クロールで25㍍泳げる人③7800円④25人

▼フレッシュ水

①4月15日から毎水曜日午前11時―正午の11回コース②4種目泳げる人③7150円④25人

▼フレッシュ木

①②4月9日から第1～3・5木曜日。初級（泳げない人）は正午―午後1時、中級（クロールで25㍍泳げる人）は午後1時―2時、上級（クロール、背泳ぎで25㍍泳げる人）は午後2時―3時。各11回コース③7150円④初級30人、中・上級各25人

▼フレッシュ金

①4月10日から毎金曜日午後1時―2時の14回コース②クロールで25㍍泳げる人③9100円④25人

▼水夢（水中運動）

①4月18日から第1・3～5土曜日午前10時―11時の11回コース③7150円④20人

ジュニアテニス無料体験

（公財）県園芸・公園協会が県立西猪名公園で。

とき＝3月21日㈷午前10時・午後1時・3時（雨天中止）▽対象＝15歳未満▽定員＝各先着20人▽申込み＝3月1日㈰午前9時から同公園管理事務所☎（759）0785へ

日午後5時15分―6時45分▽対象＝新小学1～3年生▽費用＝月2800円▽定員＝10人▽申込み＝3月9日㈪午後6時45分から同体育館で受け付け、午後7時15分抽選。印鑑と費用4200円（4月分と保険料）持参▽問合せ＝同協会の山上さん☎（757）8545へ

体育協会長杯オープン卓球大会

市卓球協会が総合体育館で。

とき＝4月19日㈰午前8時開場▽対象＝シニア（60歳以上）、小学生以上（小・中学生は事前に電話で確認）▽種目＝男女別①シングルスA～C、シニアA・Bの5クラス②団体戦（2S1W4人1組）A～Dの4クラス▽費用①600円②1組3000円（今年初めて大会参加の場合は別に1人500円）▽申込み＝ハガキに住所、氏名、電話番号、クラス別を書き4月1日㈬（必着）までに〒666―0129・緑台4丁目2―6の河島絢子さん☎（793）2720へ

水泳教室受講生募集

市水泳協会が市民温水プールで。申し込みは、往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、教室名（春期ジュニア教室は新学年と保護者名）を書き、3月13日㈮までに〒666―0143・清和台西4丁目4―106の宇高康子さん☎（793）8613へ。定員超過の場合は抽選。①とき（祝日は除く）②対象③費用④定員。

▼春期ジュニア

①4月1日㈬～7日㈫の7回コース。A午前10時―11時、B午前11時―正午（ただし、7日㈫はA午後3時―4時、B午後4時―5時）②泳げない小学生③4500円④各40人

▼フレッシュ月

①4月13日から毎月曜日午後1時―2時の12回コース②クロールで25㍍泳げる人③7800円④25人

広告
川西市が出資している
上下水道局指定の
第3セクター会社です
川西市の水のトラブルは
24時間受付!!
株式会社 川西水道サービス
http://www.kawanishi-ws.jp
川西市滝山町17番8号
☎072-757-2001

広告
参加費無料! 屋根・外壁塗装セミナー開催!
塗り替えの時期や塗料を選ぶポイントなど映像・写真を交えてご説明します。
日時 3/6(金)、7(土)、13(金)、14(土)
各日とも 第1回10:00～ 第2回13:00～（1時間程度）
場所 リファイン川西能勢口 ＊駐車場あり
わかりやすい3Dパースのご提案。ビデオ撮影による建物診断実施中！
開催日の前日までにお電話にてご予約お願いいたします。ご希望により個別対応可能です。上記以外の時間もご相談ください。
自由設計リフォーム
リファイン川西能勢口 ☎0120-878-125
川西市小戸2-6-2 運営会社：パナソニック ホームエンジニアリング株式会社

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

健康

保健センター☎(758)4721

【3月の献血日】

3日㈫午前10時半―正午・午後1時15分―4時＝イズミヤ多田店▽13日㈮午前10時半―正午・午後1時15分―4時＝アステ川西▽14日㈯午前10時―正午・午後1時―4時＝阪急オアシス山下店

【体力測定会】

講話と体力測定など（医師の運動許可がある人。体調により見学も）。

とき＝3月20日㈮午後1時15分―3時半▽ところ＝総合体育館▽対象＝40～74歳で運動可能な人▽定員＝先着20人▽申込み＝同センターへ

【健康運動体験教室】

講話と着座でのリズム体操など（医師の運動許可がある人。体調により見学も）。

とき＝3月19日㈭午後1時20分―3時半▽定員＝先着20人▽申込み＝同センターへ

【生活習慣病予防教室】

「糖尿病」と「お口の機能アップ」をテーマに、簡単な病態の説明やヘルシーメニューの試食を。

とき＝3月23日㈪午後1時20分―3時半▽定員＝先着20人▽申込み＝同センターへ

【保健相談】

血圧測定と健康相談。

とき＝3月4日㈬、4月1日㈬午後1時半―3時▽ところ＝総合センター

かわにし健幸マイレージ 申請期限せまる

広報9月号に折り込んだ健幸マイレージポイントシートの申請期限は3月10日㈫です。

申請すると、もれなく「かわにし健幸市民認定証」とマグネットステッカーがもらえるほか、ポイントに応じて抽選記念品がもらえるチャンスも。小学校へ図書を贈ることもできます。申請場所など詳しくは保健センター☎（758）4721へ。

公民館

【人形劇フェスタ】

登録グループ「劇団くりの木」と「人形劇ポコ・ア・ポコ」が「どうしたのおばあちゃん」ほかを。当日会場へ。

とき＝3月15日㈰午後2時―3時半

東谷公民館☎(794)0004

【子ども工作教室「モビールをつくろう！」】

とき＝3月23日㈪午後1時半―3時半▽対象＝小学4～6年生▽講師＝宝塚西谷の森公園工作教室講師の坂本演秀さん▽定員＝先着15人▽申込み＝3月9日㈪午前9時から（電話可）

清和台公民館☎(798)1280

【こども講座「春休み学ぼう塾―銀行について」】

とき＝3月26日㈭・27日㈮午前10時―11時（27日は店舗見学）▽対象＝小学生（3年生以下は保護者同伴）▽講師＝ファイナンシャルアドバイザー▽定員＝先着30人▽申込み＝3月2日㈪午前10時から（電話可）

中央公民館☎(758)0103

【地域防災講座「ひと・まち・くらし人生これから塾」】

久代・加茂安全部会が関西大学講師の西原麻里さんほかを講師に、「マンガから読む震災」や「震災に備える―自分の命を守るために」をテーマに。

とき＝3月16日㈪午後1時半―3時半▽定員＝先着20人▽申込み＝3月2日㈪午前10時から（電話可）

川西南公民館☎(757)8623

【子ども劇場「春休み人形劇」】

人形劇グループ「ふうせん」が人形劇などを。当日会場へ。

とき＝3月26日㈭午前10時―11時

福祉

交通遺児に入学激励金給付

市社会福祉協議会が入学激励金を給付します。対象は、原則として26年4月以前から市内に住み、車両による交通事故で父親か母親を亡くし、27年4月に高校か大学などに入学する人。

給付額は26年度基準額で、高校が国公立5万円、私立8万円、大学が国公立8万円、私立10万円。申し込みは、同協議会に備え付けの申請用紙に必要事項を書き、3月27日㈮までに同協議会☎（759）5200へ。

ボランティア活動相談

とき＝3月21日㈷午後1時半―3時半▽ところ＝ふれあいプラザ▽問合せ＝市ボランティア活動センター☎（759）5200へ

ふれ愛バザール

市内の障がい者福祉施設などで構成する生産品販売促進委員会「みんなの店」がお菓子やグッズなどの販売やダンスなどのイベントを。

とき＝3月15日㈰午前10時―午後6時▽ところ＝アステ川西1階ぴぃぷぅ広場▽問合せ＝障害福祉課☎（740）1178へ

フリーマーケット

地域の居場所「心家」がフリーマーケットを。

とき＝3月25日㈬午前10時―午後2時▽ところ＝「心家」▽問合せ＝市ボランティア活動センター登録グループ「心の舘野さん☎（758）0133へ

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

意外と知らない 体の話

川西市医師会ホームページ
http://www.kawamed.or.jp/indexpc.html

大腸がんは早期発見が重要 内視鏡検査を受けましょう

大腸がん（直腸がんを含む）の死亡数は年々増加しており、がん死亡順位が女性で第1位、男性で第3位となっています。

大腸がんの原因としては、食生活やライフスタイルの欧米化が指摘されていますが、運動などの身体活動が大腸がんの予防に有効であるといわれています。

また、便潜血検査による大腸がん検診は大腸がん死亡を減少させる効果があることが分かっていますが、自覚症状がないまま便潜血陽性で発見された大腸がんの中には、不幸にも死に至るケースや手術またはそれ以上の治療（抗がん剤など）を要するものがあります。

これは、肛門から遠い体の右側の大腸に発生したがんや平たい形の（平坦型）がんは便潜血陽性となりにくく、早期発見が遅れることがあるからです。

そこで、もし内視鏡治療が可能な段階で大腸がんを見つけたいのであれば、まずは大腸内視鏡検査を受けることです。

大腸内視鏡検査は1回受ければ大腸がんのほとんどを発見することができ、また大腸がんは発見さえすれば救える可能性が高いことから、50歳以上でまだ大腸内視鏡検査を受けたことがない人は、ぜひ一度、大腸内視鏡検査を受けるよう強く勧めます。

（市医師会　北田学利）

3月 健康カレンダー

保健センター☎(758)4721　（＊項目に色のついている検・健診は、1年度に1回の受診となります）

項　目	対　象	日	受付時間	内　容
半日人間ドック	18歳以上	月・火曜日	9:00～9:30	14日前までに予約を。市内33,000円、市外37,000円
一般健康診査① 健康保険証持参	18～39歳	火・金曜日 ＊第1・3・5火曜日は無料歯科検診・相談あり。 特定健診の眼底検査は金曜日のみ実施	12:45～14:20 ＊特定健康診査は受診券（医療保険者が発行）が届いてから予約を	問診、診察、身体計測、血液検査、尿検査。一般健康診査は1,000円、特定健康診査は医療保険者が定める負担額。（予約制） ＊特定健康診査の貧血・心電図・眼底検査は、医師の指示などにより実施 ＊65歳以上の人に介護予防（生活機能評価）の問診を実施（要介護・要支援認定者を除く） ＊65歳以上の2次予防事業対象者（特定高齢者）は貧血・心電図検査などを実施
特定健康診査 受診券、健康保険証、介護保険証（65歳以上のみ）持参	40（※）～74歳 ＊平成27年3月31日までに40歳に達する人			
後期高齢者健康診査 後期高齢者被保険者証、介護保険証持参	75歳以上など			
肝炎ウイルス検診①	40歳以上の未受診者か、40歳以上のハイリスク者など			血液検査など。予約制。1,000円。原則、特定・後期高齢者健康診査とセットで実施
前立腺がん検診②	50歳以上の男性			
肺がん検診①②	40歳以上			胸部X線撮影など。予約制。500円
結核検診	65歳以上			胸部X線撮影など。予約制
胃がん検診①②	35歳以上	金曜日	9:00～10:00	胃部X線撮影。予約制。1,000円
大腸がん検診①②	40歳以上	月～金曜日	9:00～17:30	直接センターへ。500円
子宮頸がん検診①②	20歳以上の女性	水曜日	13:30～14:30	細胞診など。予約制。1,000円
骨粗しょう症検診	40歳以上の女性	水曜日	12:45～14:30	X線（デキサ法）検査、栄養相談。予約制。1,000円
乳がん検診①	40歳以上の女性	5・19日	9:00、9:30、13:00、13:30、14:00	視触診、乳房X線検査。予約制（隔年度受診）。1,500円
		26日	13:00、13:30、14:00	※現在ほぼ満員

＊来月以降の乳がん検診の日程は、保健センターへ問い合わせてください（乳がん検診は隔年度受診のため、25年4月1日から26年3月31日までに受診した人は対象となりません）
＊「半日人間ドック」は、40歳以上の市国民健康保険加入市民、70歳以上などの後期高齢者医療制度保険加入市民には、料金の一部助成制度があります。予約時に助成の手続きを確認してください
①＝世帯全員が市民税非課税の人、生活保護世帯、70歳以上などの人は無料になります。予約時に申し出を
②＝満40歳以上の市国民健康保険加入市民は、無料になります（前立腺がん検診は50～74歳）。健康保険証を持参

項　目	対　象	日	受付時間	内　容
健康相談会	保健センターの一般・特定・後期高齢者健康診査を受けた人	13・25日	10:00	予約制。健診結果に基づき生活習慣を振り返り、生活習慣病予防のために保健師・管理栄養士などが改善支援
		5・17日	13:30、14:30	

予防歯科センター☎(759)3171

項　目	対　象	日	受付時間	内　容
市民歯科検診	希望者	5日	14:00～14:30	むし歯や歯肉の検診。予約制
歯科相談	希望者	5日	13:30～14:00	予約制

救急・休日診療（いずれも応急診療のみ）

施設名	診療科目	受付時間
応急診療所（保健センター）☎(759)8711	内　科（15歳以上、中学生を除く）	日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）10:00～11:30、13:00～16:30
ふれあい歯科診療所（ふれあいプラザ1階）☎(758)7388	歯　科	日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）10:00～12:30
尼崎医療センター（尼崎市水堂町3丁目15-20）☎06(6436)8701	眼科・耳鼻咽喉科	日曜・祝日　9:00～16:00 年末年始（12/29～1/3）9:00～翌朝5:30 土曜　18:00～20:30（耳鼻咽喉科のみ）

市立川西病院☎(794)2321

項　目	内　容	オプション
人間ドック 毎月・水・金曜日 ※いずれも予約は1カ月前までに同病院へ	一般健診コース 43,200円 生活習慣病コース 70,200円	(1)レディース検診 ①婦人科検診（内診、細胞診、エコー）4,320円②乳がん検診（乳房触診、マンモグラフィ）5,400円③総合レディース検診8,640円 (2)肺がん精密検診（胸部CT）12,960円（一般健診コース） (3)脳精密検診（脳ドック）30,240円（一般健診コース）24,840円（生活習慣病コース） (4)胃がん予防検診5,400円 (5)骨密度測定2,160円

県伊丹健康福祉事務所（各相談窓口の電話へ予約を）

項　目	対　象	日	受付時間	内　容
こころのケア相談☎(785)7874	希望者	19日	13:30～15:30	精神科医師による心の相談
エイズなど相談・検査☎(785)2371	希望者	4・18日	9:00～9:45	エイズ・肝炎（B型・C型）検査
専門栄養相談☎(785)7861	希望者	23日	13:30～15:30	難病・特殊疾病などの食事相談
アルコール相談☎(785)7874	希望者	4月9日	13:30～15:30	精神保健福祉士による相談

読み聞かせや語りなど

幼児・児童向け　Mar. 3月

【北陵公民館☎(794)9090】11日㈬午前10時半から乳幼児以下。25日㈬午後2時から幼児以上小学生以下

【東谷公民館☎(794)0004】4日㈬・18日㈬午後2時40分―4時

【緑台公民館☎(792)4951】25日㈬午後2時半―3時半乳幼児から児童

【清和台公民館☎(798)1280】4・11・18・25日の水曜日午後2時半―3時半

【けやき坂公民館☎(798)0770】11日㈬午後3時から幼児、午後3時45分から小学生

【多田公民館☎(793)0011】4日㈬午後2時半―4時

【明峰公民館☎(759)6901】4日㈬午後3時―4時

【中央公民館☎(758)0103】6日㈮午前11時からと午後3時半から読み聞かせ・工作。28日㈯午前10時からストーリーテリング

【男女共同参画センター☎(759)1856】24日㈫午前10時半―11時

【中央図書館☎(755)2424】7日㈯・14日㈯午前11時から2歳以下、午後2時半から小学生(読み聞かせ)。21日㈷午前11時から3歳以上就学前(読み聞かせ)。28日㈯午前11時から3歳以上就学前(読み聞かせ)、午後2時半から小学生(語り)

【川西児童館☎(758)8398】3・10・17・24日の火曜日午前11時―11時半

【久代児童センター☎(756)1321】9日㈪・19日㈭午前10時半―11時15分

高齢者

肺炎球菌予防接種助成 申請はお早めに！

一定の障がいがある後期高齢者への肺炎球菌予防接種助成事業（任意接種）は、3月末で終了します。詳しくは保健センター☎(758)4721へ。

高齢者用肺炎球菌予防接種

26年度対象者へは10月に説明書と予診票を送付しています。

接種期間は27年3月31日まで。希望者は、指定の医療機関で予約し、説明書をよく読み、体調の良い時に接種してください。

また、他市の医療機関で接種を希望する場合は「他市予防接種依頼書」が必要です。事前に保健センターで申請を。詳しくは同センター☎(758)4721へ。

シルバー人材センターで植木のせん定を受け付け

4月からのせん定作業の希望者は、3月12日㈭午前9時から電話で（公社）市シルバー人材センター☎(758)6234へ（希望月の指定可）。詳しくは同センターへ。

老人福祉センター（60歳以上が対象）

■一の鳥居☎(794)0615
【健康体操】3月27日㈮午前10時―正午。予約を。

■緑台☎(792)6889
【健康体操】3月11日㈬午前10時―正午。先着25人。3月2日㈪から予約を。
【いきいき教室】心と体を元気にする体操中心の教室（初心者向き）を。3月25日㈬午前10時―11時。先着20人。予約を。

■久代☎(756)1321
【健康体操】3月17日㈫午後1時半―3時。

中央図書館

いずれも詳しくは同館☎(755)2424へ。

休館日のおしらせ

休館日は毎週火曜日です。また3月30日㈪は館内整理日のため休館します。

図書の展示

3月は「女性特有の疾患」をテーマに、女性特有のがんや、女性に多く発症する疾病などの予防と治療に関する図書を紹介。

ビデオ映写会

3月8日㈰「シリーズ現代の狂言RASHOMON」（105分）、15日㈰「赤い靴」（133分）、22日㈰「地球が動いた日」（アニメ78分）。いずれも午後2時から。

広告

この街のあなたといっしょに。

中国銀行 西宮支店

本店 岡山市

3月9日㈪新店舗オープン

〒662-0971 兵庫県西宮市和上町5-10 明治安田生命西宮ビル2階 tel.0798-22-8750

阪神西宮駅より北へ約200m 徒歩約3分、国道2号線沿い

中国銀行

(平成27年1月30日現在)

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

3月相談の案内

※祝日・休日は実施しません

相談名	予約・問合せ	内　容	日・曜日	時　間	場　所	相談員
特設行政相談	生活相談課 ☎(740)1333	国への意見・要望など。当日会場へ	2日㈪	午後2時―4時	東谷公民館	行政相談委員
			19日㈭	午前10時―正午	同課市民相談室	
法律相談		先着8人。各相談日の前週の月曜日午前9時から予約を	4・11・18・25日㈬	午後1時半―3時半	同課市民相談室	弁護士
		先着6人。各相談日の直前の月曜日午前9時から予約を	8・22日㈰	午後1時半―4時半	アステ川西6階 アステ市民プラザ	
家事相談		先着4人。当日午前9時から予約を	12・26日㈭	午後1時―4時	同課市民相談室	元家裁調停委員
税の相談		先着6人。当日午前9時から予約を	なし	午後1時―4時	同課市民相談室	税理士
行政書士相談		契約書・遺言書の書き方など。先着6人。当日午前9時から予約を	10日㈫	午後1時―4時	同課市民相談室	行政書士
土地境界・測量相談		不動産の測量・表示登記など。先着4人。当日午前9時から予約を	17日㈫	午後1時―4時	同課市民相談室	土地家屋調査士
司法書士法律相談		登記・多重債務・少額訴訟など。先着4人。当日午前9時から予約を	24日㈫	午後1時―4時	同課市民相談室	司法書士
消費生活・多重債務相談	消費生活センター ☎(740)1167	電話・来所相談	月～金曜日	午前9時―正午、午後0時45分―4時	同センター	消費生活相談員
年金相談	医療助成・年金課 ☎(740)1171	国民年金加入・免除・相談など	月～金曜日	午前9時―午後5時	同課	社会保険労務士
		尼崎年金事務所による出張相談。☎06（6482）4594へ電話予約を	25日㈫	午前10時―午後3時	アステ川西6階 アステ市民プラザ	同事務所職員
特設人権相談	人権推進課 ☎(740)1150	日常生活での人権侵害など。予約を	20日㈮	午後1時―4時	同課相談室	人権擁護委員
女性のための相談	男女共同参画センター ☎(759)1856	面接と電話相談。予約を。1回50分	火～木曜日	正午―午後3時	パレットかわにし	専門相談員ほか
		電話相談のみ。☎(759)1857へ	月・金曜日	午前10時―正午		
心配ごと相談	社会福祉協議会 ☎(759)5200	生活上や家庭内の困りごと、福祉全般の相談	月曜日	午後1時半―4時	健康福祉部相談室 ☎(740)1328	民生委員児童委員
			木曜日		ふれあいプラザ3階 相談室☎(759)8611	
成年後見制度相談	成年後見支援センター ☎(764)6110	成年後見制度に関する相談。13日㈮までに予約を	18日㈬	午後1時―4時	ふれあいプラザ3階 相談室	司法書士
介護サービス相談	長寿・介護保険課 ☎(740)1148	介護サービスの悩みごとなど。電話相談も可	10・24日㈮	午後1時半―4時	ふれあいプラザ3階 相談室☎(759)8611	市民相談員
心の相談	障害福祉課 ☎(740)1178	専門医による相談。先着3人。予約を。	4月7日㈫	午後2時―3時半 受け付け	市医師会医療会館	医師ほか
知的障がい児(者)のための相談		知的障がい者相談員による相談。	12日㈭	午前10時―正午	健康福祉部相談室	知的障がい者相談員
ピアカウンセリング	障がい児(者)地域生活・就業支援センター☎(758)6228	身体・知的・精神障がい者当事者・障がい児の保護者相談。予約を	13日㈮は午後 16日㈪～20日㈮は午前		ふれあいプラザ3階 相談室	ピアカウンセラー
子育ての悩み相談	牧の台子育て学習センター☎(794)7065	電話・来所相談	月～金曜日 ㈮は午前のみ	午前9時半―正午、午後0時半―3時	同センター	子育て支援相談員
	子育て支援ルーム ☎(740)1125		月～日曜日	午前9時―正午、午後1時―5時半	アステ川西6階 アステ市民プラザ	
認知症老人電話医療相談	市医師会事務局 ☎(759)6950	相談内容を聞き取り、改めて専門医から助言。電話相談のみ	月～金曜日	午前10時―正午		専門医ほか
教育相談	教育情報センター ☎(757)8080	子どもの性格・行動・心身の健康・不登校など。予約を	月～金曜日	午前9時―午後5時	同センター	臨床心理士ほか
子ども悩みの電話相談	教育情報センター ☎(758)7830	子どものための悩み電話相談	月～金曜日	午前9時―午後5時	同センター	臨床心理士ほか
子どもの人権相談	子どもの人権オンブズパーソン☎0120(197)505	いじめや体罰など人権侵害への相談と調整。電話・来所相談	月～金曜日	午前10時―午後6時	市役所3階相談室	調査相談専門員
子どもの育児・発達相談	川西さくら園 ☎(755)1772	電話相談も可。来園相談は予約を	月～金曜日	午前9時―午後5時	同園	同園職員・心理相談員
キャリア・カウンセリング	産業振興課 ☎(740)1162	履歴書の書き方や面接の受け方、適職診断など。1回50分。予約を	2・9・16・23日㈪	午後1時―5時	パレットかわにし	キャリアカウンセラー
労働相談		解雇・労働災害・雇用保険・職場いじめなどの相談。1回20分。予約を	11・25日㈬	午前9時半―11時半	パレットかわにし	社会保険労務士
職業相談	川西しごと・サポートセンター☎(757)6380	求職の相談および紹介	月～金曜日	午前9時―午後5時	同センター	同センター職員
若者キャリアサポート	若者キャリアサポート川西☎(764)6823	39歳までの人に対し、就職に向けた相談や労働に関する相談。予約を	月～金曜日（内容により曜日指定あり）	午前9時―午後5時	パレットかわにし	キャリアカウンセラーほか
子ども・若者総合相談	こども・若者政策課 ☎(758)5044	中学校卒業後～39歳までの人と家族。ひきこもりなどの相談。予約を	26日㈭	午後1時―5時	アステ川西6階 アステ市民プラザ	臨床心理士ほか
農地相談	農業委員会事務局 ☎(740)1253	農地に関する相談。予約を	20日㈮	午前10時―正午	同事務局執務室	同事務局職員
市民活動・NPOサポート相談	市民活動センター ☎(759)1826	グループ活動やNPOなどについてのさまざまな相談。予約を	火曜日	午後1時―5時	パレットかわにし	同センター職員

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

市政情報
求人・募集案内
発表・鑑賞
セミナー
ごみカレンダー
催し スポーツ
健康・公民館 福祉
相談の案内
高齢者 中央図書館
子育て応援コーナー
コラム
フォトニュース

Smile de スマイルで はい！ポーズ

佐藤　遼樹（はるき）ちゃん　丸山台1（2歳）

電車が大のお気に入りなんだ。お散歩のときに見に行くんだけど、いつも乗りたくなっちゃうんだ。

板倉　寿鈴（すず）ちゃん　小花2（2歳）

ピアノを鳴らしてお歌を歌うのって楽しいな。お母さんと一緒におそうじするのも大好きなの。

3月 子育てカレンダー

保健センター☎(758)4721

項目		対象	日	受付時間	内容
妊婦健康診査費助成事業		川西市に住民票がある妊婦	月～金曜日	9:00～12:00 12:45～17:30	妊婦健康診査にかかる項目14回まで合計70,000円(1回5,000円まで)を限度に助成
妊婦歯科検診			上記助成申請時に検診票配布		妊娠中1回歯科医院で受診
すくすく乳幼児相談		幼児（1歳から就学前まで）とその保護者	3月27日	9:30～10:30	身体計測、育児や栄養の相談、読み聞かせ。母子手帳、バスタオル持参
母親学級		妊娠5カ月以上の人（経産婦も可）	4月3・10・17日の3回コース	12:45～	赤ちゃんのお風呂の入れ方、妊婦体操、妊産婦の栄養と歯の話など。予約制
乳幼児健診	4カ月児	生後4カ月	3月12・26日	13:00～14:00 ※対象児には事前に郵送で案内。案内が届かない場合は、問い合わせを	問診、身体計測、診察、育児・栄養相談など（1歳6カ月児は歯科診察、3歳児は歯科診察、尿検査も）
	10カ月児	26年4月生まれ	3月4・18日		
	1歳6カ月児	25年9月生まれ	3月9・16日		
	3歳児	24年2月生まれ	3月10・24日		

予防歯科センター☎(759)3171

項目	対象	日	受付時間	内容
デンタルキッズ（つくしんぼクラブ）	就学前の乳幼児	3月12・19日	13:30～14:00	定期歯科検診、歯磨き指導。登録料500円（初回）、検診指導料1,500円。予約制
もぐもぐ離乳食教室	6～8カ月児（原則第1子）	3月20日	9:45～10:00	離乳食の指導と試食。予約制
2歳児のびのび教室	25年3月生まれ	3月11・25日	9:30～10:00	むし歯チェック、育児と栄養の相談など。予約制
4歳児歯科検診	23年3月生まれ	3月26日	13:30～14:30	歯科検診など。直接センターへ

小児救急診療（15歳未満、中学生まで）

施設名	診療科目など	受付時間
阪神北広域こども急病センター 伊丹市昆陽池2丁目10	小児科 ☎(770)9988	平日…19:30～翌朝6:30▷土曜日…14:30～翌朝6:30 ▷日・祝日・年末年始（12/29～1/3）…8:30～翌朝6:30
	電話相談 ☎(770)9981	平日…20:00～翌朝6:30▷土曜日…15:00～翌朝6:30 ▷日・祝日・年末年始（12/29～1/3）…9:00～翌朝6:30

子育て相談窓口

子育て・家庭支援課	県川西こども家庭センター	児童虐待防止24時間ホットライン
☎(740)1179	☎(756)6633	☎(759)7799

保育所のプレイルームに遊びに来ませんか

先輩ママの経験は子育ての心強い味方
新たな発見にうれしくなることも

「おはよう」「大きくなったわね」と、あいさつを交わしながら、保育所の門をくぐってやってくるママたち。

保育所の子どもたちにも声を掛けながら、めざすはプレイルーム。お家で子育て中の人にも保育所を利用してもらえるよう、川西南・川西中央・多田保育所、パステル保育園で、プレイルームを開設しています。

集ったママたちが、スーパーのお買い得情報を交換したり、「近くの病院どこがいいかしら？」「昨日は夜泣きで大変だったの、今日は眠いわ～」など、日常的なおしゃべりを楽しむことで、「わかる！」「そうそう！」「うちも一緒！」と、経験したり悩んだりしたことだからこその共感や、「なんだ、私だけじゃないんだ」と安心し、元気になって帰る人も。先輩ママさんたちの経験は、とても心強いようです。

また、子どもたちの遊ぶ様子から、「うちの子のこんな姿は初めて。家とは違うわ！」と新たな発見にうれしくなることも。

ぽかぽか春がやってきましたよ！ プレイルームに遊びに来てみませんか。

【プレイルーム開設日時】
川西南・川西中央・多田保育所は月～金曜日午前9時―正午・午後0時半―2時半、パステル保育園は月・火曜日午前9時―正午・月～木曜日午後1時―3時。

子育て

動くこどもの館号が来る！

県立子どもの館の遊びの指導員が伝承遊びなどを。当日会場へ。

とき＝3月4日㈬午前10時半－11時半（受け付けは15分前から）▽ところ＝けやき坂公民館▽対象＝未就園児と保護者▽問合せ＝アステ川西6階子育て支援ルーム☎（740）1125へ

子育て支援講座

聴き方教室講師の田中里香さんがその人を大事にする聴き方を紹介。

とき＝3月20日㈮午前10時－正午▽ところ＝アステ川西6階アステ市民プラザ▽対象＝子育て支援活動に関わる人や子育て中の人▽定員＝先着20人▽申込み＝3月1日㈰から午前9時－午後5時半にアステ川西6階子育て支援ルーム☎（740）1125へ▽その他＝保育あり（未就園児。先着5人。予約を）

助産師といっしょにベビーマッサージ

市助産師会がベビーマッサージと交流・相談の会を。

とき＝3月26日㈭午前10時半－11時半▽ところ＝総合センター▽対象＝1歳までの乳児と保護者▽費用＝800円▽定員＝15組▽申込み＝3月19日㈭までに助産師会☎090（9257）8586へ

公民館であそぼう

親子体操や制作などを。

とき＝3月19日㈭午前10時半－11時半▽ところ＝中央公民館▽対象＝就学前の親子▽問合せ＝パステル保育園☎（757）2440へ

保健センター☎（758）4721

【水痘予防接種】

とき＝各病・医院の指定日▽対象＝生後12カ月から36カ月になる前日まで。合計2回接種を。1回目の標準的な接種期間は、生後12カ月から1歳3カ月になる前日まで。1回目の接種終了から3カ月以上、標準的には6カ月から12カ月の間隔をあけて2回目を接種。なお、この期間を過ぎた場合でも36カ月（3歳）になる前日までは接種可。任意接種で水痘予防接種を受けたことがある人は、残りの回数分のみ接種。接種時点で生後36カ月（3歳）から60カ月（5歳）になる前日までの人の定期接種は、27年3月31日までです。1回限り。ただし、任意接種で水痘予防接種を受けたことがある、または水痘にかかったことがある人は定期接種の対象外▽その他＝母子手帳を持参。予約を。また、他市で接種する場合は同センターで手続きが必要。有料となることがあります。還付申請はできません

【子どもの予防接種週間】

市医師会などが3月1日㈰～7日㈯の同週間にちなみ、一部医療機関で土・日曜日や平日の夜間に、通常の診察時間に各種予防接種が受けにくい子どもを対象に行います。実施医療機関など詳しくは同センターへ。

川西児童館☎（758）8398

【ぱんだくらぶに参加しませんか】

とき＝4月20日からの月曜日午前10時－11時半（年間25回程度）▽ところ＝総合センター▽対象＝3歳児（27年4月1日現在）と保護者▽内容＝制作や運動遊びなど▽定員＝20組▽申込み＝3月2日㈪～16日㈪（日曜日を除く）に返信用ハガキを持って、日高町1－2の同センター☎（758）8398へ。定員超過の場合は抽選

【親子で遊ぼうDAY】 体を動かす自由遊びを。親子共に上履き持参で当日会場へ。

とき＝3月7日㈯、26日㈭午前10時－11時半▽ところ＝総合センター▽対象＝1～3歳の幼児と保護者▽定員＝先着35組

【1歳のひろばONEだーらんど】 自由に遊びながら親子で交流を。親子共に上履き持参で当日会場へ。

とき＝3月12日㈭午前10時－11時▽対象＝1歳の幼児と保護者

久代児童センター☎（756）1321

各申込日の午前9時半から電話で同センターへ。

【マタニティ&産後ママ交流会】 エコー・思い出写真のスクラップ、友達作りなど。

とき＝4月15日㈬午後1時－2時▽対象＝妊娠中の人と産後6カ月頃までの母親（子ども同伴可）▽定員＝先着10人▽申込み＝3月10日㈫

【工作教室「するするこいのぼり」】

とき＝4月17日㈮午後3時半－4時半▽対象＝4歳～小学生（幼児は保護者同伴）▽定員＝先着20人▽申込み＝3月16日㈪

スマイル de はい！ ポーズ モデル募集

28年4月号までのモデルを募ります。対象は25年5月1日から26年4月30日までに生まれた幼児。掲載の1カ月前頃に近くの公園などで広報室職員が撮影します。

掲載される内容は、幼児の氏名、住所（丁目まで）、年齢など。

希望者は、ハガキに保護者の住所、氏名、日中連絡が取れる電話番号、幼児の名前（ふりがな）、生年月日、性別を書き、3月13日㈮（必着）までに広報室「はい！ ポーズ」係へ（2通以上の申し込みは無効）。応募多数の場合は抽選し、掲載予定者のみに結果を通知します。詳しくは同室☎（740）1104へ。

毎月第3日曜日は 青少年ふれあいデー 青少年ふれあい川柳コンクール入賞作品「朝起きて　母と勉強　基礎英語」西澤　由考さん

おとなも子どもも

食と育つ

健康づくり室
☎（758）4721

レシピ提供：大阪青山大学非常勤講師の岡村佳代子さん

春キャベツと豚肉の重ね蒸し

ヘルシーな蒸し料理。この季節ならではの逸品

●材料（５人分）
春キャベツ（半玉）……300㌘
豚肉（ロース脂身なし）……300㌘
ニンジン……30㌘
サヤエンドウ……30㌘
▶調味料
ごま油（大さじ２）、酒（大さじ３）、みそ（大さじ１）、すりごま（大さじ２）、ポン酢（大さじ３）、しょうが汁（少々）

熱量（おとな１人分）：174㌔㌍、塩分：0.9㌘

●作り方
❶ キャベツは、洗ってざく切りに。豚肉は、塩少々（分量外）としょうが汁をふりかけておく。ニンジンは花型に薄切りしてゆで、サヤエンドウはゆでてから千切りにしておく。
❷ 鍋の底にキャベツを敷き、半分に切った豚肉を広げて並べる。これを繰り返し、一番上が豚肉になるようにして、ごま油と酒を回しかけて火にかけ、沸騰後、約10分間蒸す。
❸ みそ、すりごま、ポン酢を合わせてたれをつくる。
❹ 肉に火が通ったら、人数分を切り分けてニンジンとさやえんどうで盛り付けてできあがり。

消費生活センターだより

消費生活センター
☎（740）1167

「格安！ ブランド品」のネット通販

突然税関から手紙が届いた
正規品ではなくコピー商品だった

Q. ブランド財布が欲しくてインターネットで探していた。正規で買えば４万円する財布が6,000円というサイトがあったので注文した。代金は先払いと書いてあったのでクレジットカードで決済した。１週間後、税関から「あなた宛てに届いた国際郵便物を検査したところ、コピー商品の疑いがあります。コピー商品は輸入してはいけない物品なので、税関で没収・廃棄されることがあります」という書面が届いた。どうしたらいいか。（40歳代　女性）

A. コピー商品は、知的財産権を侵害する物品として法律により輸入してはいけない貨物と定められています。販売業者に連絡すると「書類は無視してください。商品は再発送します」との回答でしたが「コピー商品を注文したのではない。解約処理してほしい」と伝えました。クレジットカード会社にも事情を説明し協力を求めました。その後、販売業者より「キャンセルしました」と連絡がありました。今回の相談は販売業者と連絡が取れ、キャンセル処理になりましたが、インターネット通販では、連絡方法がメールしかないケースや、連絡さえ取れない業者も多数あります。次のような業者はコピー商品を販売している可能性が高いので注意しましょう。

①販売業者の運営者氏名・住所・電話番号が記載されていない②正規販売店の販売価格よりも極端に値引きされている③日本語の表現が不自然である④支払方法が銀行振り込みのみとなっている。

契約で困ったことや不安なことがあれば、消費生活センターにご相談ください。

人権啓発シリーズ

生きる

人権推進課
☎（740）1150

よく生き合おう！⑫

人権を支える３本の柱
人間観・生き合い方観・生き方観

「知らずに過ごすことはできる。知っても無関心をよそおうこともできる。でも、たぶんいつか…。自分の中に訪れる小さな悔いはいつわれない気がする。同じ時、同じ地上に生きていて、どこかで助けを求めている子どもたちのまなざしから、このまま目を背けてしまったら。」「国境なき子どもたち」事務局のチラシに載っていた、フリーアナウンサー・渡辺真理さんの言葉です。

しかし、私自身が、人びとの苦しみ・悲しみ、憂さ・辛さを知らないままに、知っても関心を向けないままに日々を過ごしていないかどうか。「藤田君。人の不幸はいくらでも辛抱できるものなんだよ」と、ある人から忠告されたことが忘れられません。

19歳から57年間、休み休みしながら「人間と差別」について考え、人権課題の解決に向けて取り組んできました。その中で、「人をどう見るか」（人間観）、「人とどう向き合うか」（生き合い方観）、「１回かぎりの人生をどう生きるか」（生き方観）が大事だということに気付き、この３本の柱をしっかり打ち立てるためにも身近なところから深く感じ、広く考え、自分の言葉で表現するよう努めてきました。

「日は紅（あか）し　ひとにはひとの悲しみの　厳かなるに泪（なみだ）は落つれ」（室生犀星）。人権課題に重い軽いはありません。響き合い、重なり合う感性の広がりと深まりを願って、これからも訴え続けるつもりです。（元岐阜大学教授　藤田敬一）

※藤田敬一さんの連載は、今回が最終回です。

【毎月第３金曜日は川西市の「人権デー」人権標語入賞作品
「いじめの芽　やさしいことばで　つみとれる」中学校１年】

清和台地区自主防災会　中村清秀会長

Community

参画と協働の芽

地域分権推進課
☎（740）1600

防災訓練に1,500人 いざという時のために

20年近くにわたり地域を見守る存在
清和台地区自主防災会
多くの住民が訓練に参加するには理由が

「いざ災害が起きたとき、最初に動けるのは私たち住民なんですよね」。そう話すのは清和台地区自主防災会会長の中村清秀さん。８年前から会長を務めています。

同会は、26年10月６日に「市長賞」を受賞。長年にわたる活動や、独自の取り組みが評価されました。

結成は平成８年。以後、定期的な活動を20年近く続けてきました。現在、会員として普段から活動に関わるのは約300人。月に一度、ポンプや自家発電機、防災関連機材の点検などを行っています。

「冬なんかはエンジンがかからなくなることもあるから。時々動かしてやらないといけないんですよ」

中村さんは、自主防災会の大きな役割が、災害直後にあると言います。

「消防や警察などが、すぐに駆け付けられるとは限りません。そんな時に火災の初期消火や救助活動ができるのは身近な人たちです。ですから、少しでも多くの住民の皆さんと災害に対する意識を共有したいんですよね」

同会では、毎年１月中旬に防災訓練を実施。今年は１月11日に開催し、約1500人もの住民が集まりました。これだけ多くの人が参加するには理由があるようです。

「まずは参加してもらわなければいけませんからね。例年『とんど』を同時に催しているんですよ。それに、子どもたちにも集まってもらえるよう、たこ揚げやこま回しなども体験できるようにしています。正月明けということもあって、たくさん詰め掛けますよ。ぜんざいやにごり酒も用意しているんですが、すぐに無くなってしまいます」

こうした工夫に加え、訓練は本格的。当日は、地震発生を想定し、班単位で一時避難場所に集まります。被害を確認しながら、清和台で最も大きな中央公園に集合。

その後、消防署職員などとAED体験や消火訓練などを行います。

「日頃の活動や、訓練などは、一定うまくやれているのではないかと思います。あとは、いざというときに、どれだけ隣近所で連携し、迅速に動けるかだと思いますね。例えば、小規模な単位での訓練を企画するのも一つかもしれません。さまざまな想定下でのシミュレーションは大切です。災害への備えに十分ということはないですから」

一庫炭窯出し始まる

川西の冬に咲く菊模様。お茶席などに使われる高級炭

1月27日、“日本一の里山”黒川地区で今シーズン初の窯出しが行われました。5月下旬まで続けられ、全国へと出荷されます。

川西のなでしこ「北摂ガールズ」全国大会へ

「びわ湖カップなでしこサッカー大会」に出場決定

12月6・7日に開催された「関西少女サッカー大会」で優勝。2月2日には、全国大会への切符を手に、市役所を表敬訪問しました。

ゲーム形式で防災訓練

訓練にクロスロード（災害対応カードゲーム）を使う

1月25日、東谷小学校で、同地区自主防災会が開催。地域住民約140人が参加し、災害時の対応について、グループに分かれて考えました。

防災資機材を整備

カセットガスが燃料の発電機や高輝度投光器

（一財）自治総合センターのコミュニティ助成（宝くじの社会貢献事業）で、自主防災組織連絡協議会が整備。夜間の災害時などに利用されます。

まち全体がアートの会場に！

2月15日～3月1日、阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅周辺

まちなか美術館実行委員会が「川西まちなか美術館―きんたくんギャラリー」を開催。作家66人による149点の作品が周辺施設を彩りました。

普段の訓練が文化財を守る

文化財防火デーには歴史的建築物などで毎年実施

1月26日、満願寺で、文化財防火デー消防訓練を実施。消防職員と同寺職員など約30人が協力して、訓練に取り組みました。

誇るべき２人の警察官を表彰

「市民の警察官章」を贈呈。安全・安心なまちづくりに尽力

1月28日、市役所で、市長が川西警察署の濵田浩警部補と久木田吉史巡査部長を表彰。子どもたちから、花束も贈呈されました。

まずは体験してみる。救命の心得

近くで誰かが倒れたら、あなたは助けられますか

1月24日、アステ川西6階アステホールで「Push! Push! Push! ひろめよう救命の輪 in かわにし」を開催。136人が参加しました。

川西が日本の中で咲き誇りますように

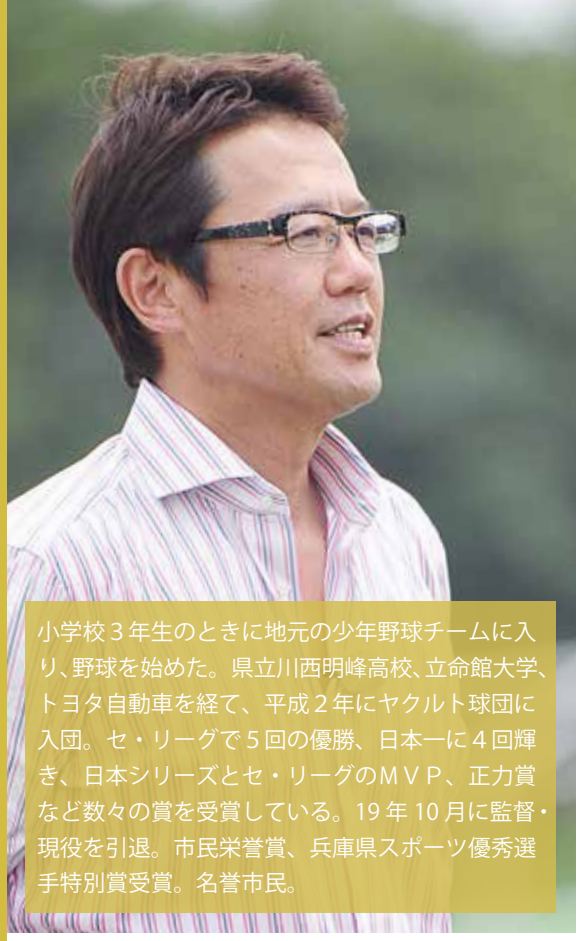
1月5日にはプラントハンターの西畠清順さんが墨書

「未来を漢字る一文字」に「咲」の字を応募し、見事選出された尾﨑大夢さん。1月26日、市長から記念品が贈られました。

一度は見ておきたい！ 絢爛（けんらん）豪華なひな飾り

毎年恒例となっているひな人形展。4月4日までの間、郷土館旧平安邸に展示され、歴史的建造物との調和を楽しむことができます。

編集・発行　川西市　〒666-8501　兵庫県川西市中央町12番1号　☎072（740）1111　毎月1日発行
ホームページ http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/　（携帯電話用 http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/i/）
広報誌1冊の印刷代は約15円、配布する経費は約11円です



小学校3年生のときに地元の少年野球チームに入り、野球を始めた。県立川西明峰高校、立命館大学、トヨタ自動車を経て、平成2年にヤクルト球団に入団。セ・リーグで5回の優勝、日本一に4回輝き、日本シリーズとセ・リーグのＭＶＰ、正力賞など数々の賞を受賞している。19年10月に監督・現役を引退。市民栄誉賞、兵庫県スポーツ優秀選手特別賞受賞。名誉市民。

祝！ 野球殿堂入り 名誉市民の古田敦也さん

ふるさと川西を応援するため、イベントが開催されるたびに帰郷
市制施行60周年記念事業にも協力

1月23日、野球殿堂博物館が、今年の野球殿堂顕彰者を発表。競技者表彰のプレーヤー部門で、名誉市民の古田敦也さんが選ばれました。

川西市出身の古田さん。プロ野球選手として活躍していた頃から、川西市のために力を尽くしてきました。現在に至るまで、市内でイベントが開催されるたびに帰郷。7月に行われる「古田旗争奪少年軟式野球大会」や11月の「川西一庫ダム周遊マラソン大会」、「古田敦也チャリティゴルフ大会」などに参加してきました。また、昨年市制施行60周年を迎えた川西市の記念事業にも協力。記念日の8月1日に向けたカウントダウンへの登場や、記念式典でのビデオメッセージなど、さまざまなシーンで、川西のまちを応援しています。

発表を受け、古田さんは「多くの皆さんに支えられ、ここまでやってこられました。ありがとうございました」と話していました。

2

1

3

4

5

6

1，2＿毎年開催の「古田旗争奪少年軟式野球大会」。子どもたちが古田さんを身近に感じられる瞬間／3＿収益金はすべて子どもたちのために／4＿マラソン大会にも友情出場／5＿カウントダウンの数字は背番号／6＿23年、受賞したトロフィーや盾などをアステ川西に展示し、トークショーを開催。多くの人が訪れた

CHECK & QUIZ　次の空欄（○の中）を埋めてください。
1：平成27年度施政方針と予○案　2：多田○ラ市を開催します！
クイズ正解者には、図書カード（1,000円分）を5人に差し上げます（正解者多数の場合は抽選。当選者のみに通知します）。応募方法：ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、今号で興味のあった記事と感想を書き、3月10日㈫（消印有効）までに〒666-8501・広報室「クイズ」係へ。
※2月号の正解は（き）（19）で、88通の応募がありました。

1月末現在の人口

男・・・・・・・・76,436人（－　77）
女・・・・・・・・84,138人（－　25）
計・・・・・・・160,574人（－102）
世帯数・・・68,618世帯（－　33）

川西の元気いっぱいキャラクター きんたくん
まちなか美術館は大盛況！

【広報誌が届かない人は（公社）川西市シルバー人材センターへ連絡を　フリーダイヤル0120（586）189（平日の午前9時―午後5時半）】

UD FONT